

やまもと

Yamamoto Town Public Relations

May 2018

5

No. 462

★ キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち

●目次 (contents)

- P 2 心をひとつに
- P 3 ~ 23 Yamamoto Information
- P24 子育てイベント情報
- P25 生涯学習コーナー
- P26 ~ 27 元気やまもと21コーナー
- P28 ~ 29 やまもと産業広場
- P30 まちの話題
- P31 上下水道事業所からのお知らせ
- P32 ~ 37 ぐらしの情報
- P38 ~ 39 情報局やまもと

春風にそよぐ鯉のぼり
(深山山麓少年の森)

~ 「チーム山元」 心をひとつに ~



▲当選証書を受領する齋藤俊夫氏

任期満了に伴う山元町長選挙（4月10日告示）の投票が4月15日に執行され、即日開票の結果、齋藤俊夫氏が渡部孝雄氏との選挙戦を制し、3選を果たしました。

翌16日には、当選証書付与式が執り行われ、選挙管理委員会の宮地ふみ子委員長から当選証書が手渡されました。

受領後、齋藤俊夫氏は「2期取り組んできた中で、山元町のこれからをどうすべきか、状況把握はできている。さらなる飛躍に向け、即実行していきたい」と復興まちづくりの完遂に向け意気込みを述べました。

なお、町長の任期は、平成30年4月25日から平成34年4月24日までの4年間となります。

4月15日執行 山元町長選挙 齋藤 俊夫氏が3選

◆開票結果

当選 3,887票 齋藤 俊夫 (69) 無所属・現
955票 渡部 孝雄 (76) 無所属・新

◆投票結果

区分	男	女	計
有権者数	5,325人	5,437人	10,762人
投票者数	2,396人	2,559人	4,955人
投票率	45.00%	47.07%	46.04%

◆投票所別投票率

投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率
第1	山下第一小学校 (八手庭、横山、大平、小平、牛橋)	1,906人	621人	32.58%
第2	勤労青少年ホーム (鷺足、山寺、山下、浅生原)	3,076人	867人	28.19%
第3	高瀬農村集落多目的センター (高瀬)	633人	195人	30.81%
第4	合戦原学堂 (合戦原、療養所、新浜、笠野、桜塚)	541人	178人	32.90%
第5	真庭区民会館 (真庭、久保間)	679人	329人	48.45%
第6	防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」 (中山・下郷・町・上平・磯・中浜)	1,855人	783人	42.21%
第7	花釜区交流センター (花釜)	1,048人	345人	32.92%
第8	山下第二小学校 (つばめの杜西、つばめの杜東)	1,024人	379人	37.01%
期日前投票所 (4月11日～14日)		—	1,258人	—
合計		10,762人	4,955人	46.04%

問 選挙管理委員会 (総務課内) ☎ 37-1111



▲第二みやま荘 ホール



特別養護老人ホーム 第二みやま荘

町と町内2事業者が連携し、医療と福祉が一体となった新市街地の形成について、宮城病院周辺新市街地「桜塚地区」に整備していた「高齢者向け介護福祉施設」が完成しました。

4月5日、社会福祉法人静和会で整備した「特別養護老人ホーム 第二みやま荘」の落成式が、同施設内「地域交流多目的ホール」で執り行われ、齋藤町長をはじめ、町議会議員、工事関係者などが出席しました。

齋藤町長は「長きにわたって、本町の福祉を支えてきた静和会さまに、地域密着型の「特別養護老人ホーム」を整備いただいたことは、大変心強く、住み慣れた地域に安心して住み続けたいと願う町民の「安全・安心に暮らせるまちづくり」に大きく弾みがつきます」と祝辞を述べました。

また、松村吉一医師(医

療法人社団松村クリニック)で整備した「サービス付き高齢者向け住宅 やまもと風の章」が完成し、4月7日・8日に内覧会が開催されました。

完成にあたり松村医師は「東日本大震災で計画が途切れてしまい、7年越しの完成となりました。高齢者の方の健康と不安解消などができればと思います」と思いを話していました。

内覧会では、施設の利用を待ち望んでいた多くの方が来場し、整備された施設を職員に確認するなど、これからの施設の利用に期待を膨らませていました。

どちらの施設も、4月9日から順次、施設入所者・サービス利用者の受け入れを開始し、隣接する宮城病院とともに、町が目指す医療と福祉が一体となり、連携を図る「医療・福祉ゾーン」の形成が進展するものと期待されます。

- 特別養護老人ホーム「第二みやま荘」
施設概要
○地域密着型特別養護老人ホーム 29床
- 併設
○短期入所生活介護施設(ショートステイ) 10床
- サービス付き高齢者向け住宅「やまもと風の章」
運営事業者
○株式会社ケアシステム
- 併設
○サービス付き高齢者向け住宅 20戸
- 併設
○通所介護施設(デイサービス) 30人

町では引き続き、町民の皆さんが住み慣れた地域で安心して医療・介護・生活支援のサポートやサービスが受けられるように体制整備の構築に努め、より一層魅力あふれるまちづくりを推進していきます。

問 保健福祉課 保険給付班
☎ 37-11113



サービス付き高齢者向け住宅 やまもと風の章



▲やまもと風の章 2人用個室



医療・福祉ゾーンの形成が進展
桜塚地区の「高齢者向け介護福祉施設」が完成

心をひとつに

くチーム山元

復興へのあゆみ

子育てするなら「山元町」

平成30年度 子育て支援事業のお知らせ

保健福祉課 子育て支援班 ☎37-1113

一時預かり・特定保育事業をスタート!【新規】

日時 月～金曜日(祝日および12月29日～1月3日は除く) 場所 こどもセンター
 【1日利用】8:30～17:00 【半日利用】8:30～12:30、13:00～17:00

内容

(1) 一時預かり

- 緊急保育サービス
保護者が傷病や冠婚葬祭などのやむを得ない事由により、緊急的に家庭保育が困難となる場合に利用できます。原則として月12日以内です。
- 私的理由による保育サービス
保護者の育児疲れの解消などの一時的に保育が必要な場合に利用できます。原則として月3日以内です。※学校行事などでは利用できません。

(2) 特定保育

保護者の就労形態などにより、断続的に家庭保育が困難となる場合に利用できます。原則として週3日以内です。
 例 週2回のパートの間、児童をみてほしい

利用区分	3歳未満	3歳以上
1日利用	1,300円	1,100円
半日利用	650円	550円

対象 町内在住で保育所などに在籍していない生後6カ月から小学校就学前までの児童
利用方法 事前に登録が必要です。登録完了後、利用申請書を提出していただきます。
 登録・利用申請は、下記までお問い合わせください。
 ☎ つばめの杜保育所 ☎36-7271

そのほかの主な子育て支援事業【継続】

- 出産お祝い育児支援事業
出生のお祝いとして、育児用品の購入に使用できる「出産お祝い育児支援チケット」を交付
- ベビーバス・ベビーベッドレンタル事業
出産直後に必要となるベビーバスとベビーベッドを無料で貸し出し
- すこやか絵本事業
1歳6～8カ月児健診と3歳児健診の際に物語絵本または知育ツールを贈呈
- 子ども医療費助成
高校生まで入院・通院にかかる医療費を助成
- 小学校入学祝金支給事業
今春、小学校に入学した第3子以降の児童の保護者に小学校入学祝金3万円を支給
※対象者には5月中旬に通知します
- 地域子育て支援拠点事業
子育て支援センターや防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」を会場に「子育てひろば」を開催
- 特定不妊治療費助成事業
特定不妊治療(体外受精または顕微受精)に係る治療費の一部を助成

町民相談員の紹介

4月1日付で委嘱された町民相談員をご紹介します。各種相談は無料で、相談内容などは秘密に扱われますので、安心してご相談ください。(敬称略)

消費生活相談員



清橋 宏子
(小平区)

消費生活相談員は、消費者問題の専門家として、町民の皆さんが遭遇するさまざまなトラブルについて、その解決を図ります。また、未然に抑止するなどの啓発活動を行い、架空請求や多重債務など多様化・複雑化している消費者問題に関して相談にあたります。

定例相談日
毎月第2水曜日
13時～15時
場所 役場第1仮庁舎1階 第1相談室ほか

青少年相談員



清野 政子
(小平区)

青少年相談員は、青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や保護者との相談にあたります。

定例相談日
毎月第4木曜日
13時～15時
場所 役場第1仮庁舎1階 第1相談室ほか

年金相談員



関 喬次
(巨理町)

年金相談員は、国民年金、

登記相談員



庄司 勉
(山下区)

厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談にあたります。

定例相談日
毎月第2木曜日
13時～15時
場所 役場第1仮庁舎1階 第1相談室ほか



鈴木 達也
(巨理町)

登記相談員は、司法書士の資格を持ち、土地や建物の名義書き換えなどの登記に関する相談にあたりま

人権相談員



太細 のぶ子
(鷺足区)

法務大臣から委嘱された人権擁護委員が人権相談員として、人権侵害や夫婦、親子間のトラブルなどに関する相談にあたります。

定例相談日
毎月第2火曜日
13時～15時
場所 役場第1仮庁舎1階 第1相談室ほか

人権擁護委員とは

人権擁護委員の任期は3年で、人権問題に理解や熱意のある地域住民の中から町長の推薦を受け、法務大臣から委嘱されます。人権擁護委員は人権相談員として町民の相談を受けるほか、幼稚園や小・中学

☎ 町民生活課 ☎37-1112





寄付金については、「子育てするなら山元町」に向けた子育て支援策に活用します。



▲目録を手にする齋藤町長と(株)阿部和工務店山元代表取締役(左)

(株)阿部和工務店から 寄付金贈呈

4月3日、(株)阿部和工務店の船山克也代表取締役社長が来庁し、寄付金を贈呈されました。

同社は、創業50周年事業の一環として被災した沿岸市町に寄付を行っており、本町の復興関連事業に携わった経緯もあります。

所 属	所 属 長	班 名	班 長	班 員
会計課	会計管理者 大和田 紀子 参事 伊藤 常則	会計班	伊藤 常則【兼務】	三品 美香

坂元支所	支所長 齋藤 三郎 【再任用】	総括班	今野 純子	渡邊 暁子【再任用】
------	--------------------	-----	-------	------------

●公営企業

上下水道事業所	事業所長 大橋 邦夫	庶務班	菊地 幹真	佐藤 大祐・富塚 啓人
		施設班	手塚 利幸	鈴木 俊治(横浜市)・都筑 謙二(横浜市)・宮里 憲一(兵庫県)・ 日下 初博・齋藤 俊貴

●教育委員会事務局

学務課	課長 佐藤 兵吉	総務班	大石 知也	二宮 敏郎(愛媛県八幡浜市)・伊藤 千春・石間 飛鳥・作間 真知子・ 武田 佑介	
		小学校・中学校	坂元小学校	吉野 隆【用務員】	
			山下小学校	小野寺 順子【用務員】	
			山下第一小学校	山川 和子【再任用】【用務員】	
			山下第二小学校	渡邊 美恵子【用務員】	
			坂元中学校	佐藤 美子【用務員】	
山下中学校	佐藤 ふみ【用務員】 〔以下給食従事員〕岩佐 宮子・渡邊 浩孝・加藤 直子【再任用】・ 門間 なお子【再任用】				

生涯学習課	課長 佐山 学	生涯学習班	伊藤 和重	伊藤 克巳(宮城県教育委員会)・瀧本 正志(神奈川県)・小淵 忠司・ 田村 大器・山田 隆博・門間 直人・清野 貴紀・山本 征江【兼務】・ 岩佐 寛【兼務】・馬上 崇則【兼務】・三橋 幸太【新採】【兼務】
		公民館班	伊藤 和重【兼務】	山本 征江・岩佐 寛・馬上 崇則・三橋 幸太【新採】・山田 隆博【兼務】・ 門間 直人【兼務】・清野 貴紀【兼務】
		施設計画班	八鍬 智浩	佐藤 文美(角田市)・島田 拓道
中央公民館(歴史民俗資料館・町民体育館・勤労青少年ホーム・深山人籠少年の森・ふるさと伝承館【兼務】)	館【所】長 佐山 学【兼務】			生涯学習課 公民館班【兼務】
坂元公民館	館長 齋藤 三郎 【再任用】【併任】			坂元支所 総括班【併任】
防災拠点・山下地域交流センター(つばめの社ひだまりホール)	所長 岩佐 勝			菊地 幸良・菊地 里奈
防災拠点・坂元地域交流センター(ふるさとおもだか館)	所長 齋藤 三郎 【再任用】【併任】			坂元支所 総括班【併任】

●その他の行政委員会

議会事務局	事務局長 武田 賢一	議事班	嶋田 洋子	渡邊 秀哉【再任用】・伊東 康太【併任】
-------	------------	-----	-------	----------------------

監査委員事務局	書記長 武田 賢一 【併任】			伊東 康太・嶋田 洋子【併任】・渡邊 秀哉【再任用】【併任】
---------	-------------------	--	--	--------------------------------

農業委員会事務局	事務局長 酒井 昭彦	総務班	三品 正史	寺島 一夫【再任用】・谷津田 直紀
----------	------------	-----	-------	-------------------

選挙管理委員会事務局	書記長 菅野 寛俊 【併任】			総務課職員【併任】
------------	-------------------	--	--	-----------

●外部組織への派遣

宮城県総務部地方税徴収対策室	菊池 洋
----------------	------

巨理土地改良区事務所	宮部 睦【再任用】
------------	-----------

一般社団法人 シルバー人材センター事務局	庄司 正一【再任用】・大石 久美子
----------------------	-------------------

町の機構と職員配置図

～機動的かつ効率的に、業務を遂行するために～

(4月5日現在)

町長	齋藤 俊夫	副町長	武田 健久	教育長	菊池 卓郎
----	-------	-----	-------	-----	-------

所 属	所 属 長	班 名	班 長	班 員
-----	-------	-----	-----	-----

●町長部局

総務課	課長 菅野 寛俊	総務班	齋藤 剛	小野 桂子・佐藤 佳弘・大井 俊介・山内 薫【再任用】
		人事班	青田 浩	村田 公央(千葉県大網白里市)・清水 永久(愛知県岡崎市)・坂本 博典・ 菊池 敦子・泉田 智久
		危機管理班	阿部 正憲	松本 邦彦【新採】・千石 重

企画財政課	課長 大内 貴博 (宮城県)	企画班	佐藤 仁	鈴木 翔子(愛媛県西予市)・森 浩昭・渡辺 泰弘・引地 さとみ・ 森 智美
		財政班	渡辺 卓臣	武藤 亮平・森 隼人・鈴木 洋之

震災復興企画課	課長 佐藤 和典	復興管理班	大和田 秀生	佐藤 明尚(川崎町)・菊地 駿(柴田町)・溝田 達矢(愛媛県砥部町)・ 阿部 美幸・菅野 祐弥・武田 智浩・本多 里美・嶋原 伸行・松田 直哉
---------	----------	-------	--------	----------------------------------------------------------------------------

税務納税課	課長 佐藤 繁樹	課税班	菅井 健太郎	小原 純一(村田町)・鎌田 大貴(大河原町)・志岐 勝志(兵庫県)・ 北浦 匠(長崎県島原市)・菊地 卓・櫻井 裕基・三澤 雄介・浅野 千晶
		納税班	村上 卓	高野 翔太(加美町)・加川 一(鳥取県伯耆町)・横山 優斗

町民生活課	課長 大和田 紀子 【兼務】	窓口班	星 智美	富田 隆志(愛知県半田市)・南條 みなこ・山本 眞理子
		生活班	引地 信夫	森 慎一郎・菊地 光

保健福祉課	課長 梶 俊幸	福祉班	青田 敦子	佐々木 智史(新宿区)・大槻 久美子・石川 健太・松野 愛
		子育て支援班	齋藤 哲	関川 真吾(埼玉県松伏町)・加藤 拓己・新山 祐樹・森 碧【新採】
		保険給付班	伊藤 孝浩	蛸川 裕一(愛知県半田市)・平塚 宣行・橋本 博・横山 育生・ 作間 幸恵
		健康推進班	佐藤 睦美	渋谷 美智子【再任用】・武田 美代子・清田 史・横山 静枝・ 浦山 佳代子・伊藤 加奈・澤西 祥子【兼務】

つばめの杜保育所	所長 伊藤 ひとみ 【再任用】	保育班	副所長 作間 美由記 【班長兼務】	高橋 由紀・吉田 美由紀・佐藤 さゆり・嶋原 明子・富樫 亜希子・ 齋藤 康子・作間 里美・守 智美・佐藤 涼子・齋藤 美幸・志賀 裕美・ 早坂 早百合・松島 千佳・齋藤 裕二・桂 来夢・小野 綾香・赤坂 智美・ 鈴木 初美・半澤 奈緒・工藤 梢・菊地 佑香【新採】 〔以下用務員〕牧野 圭子・阿邊 いずみ 〔以下調理員〕佐藤 寿子・山田 右貴子・三浦 美由樹
----------	--------------------	-----	----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

こどもセンター	センター長 梶 俊幸【兼務】			
	児童館	館長 太田 一江		鈴木 麻紀子
	子育て支援センター	館長 太田 一江 【兼務】		鈴木 麻紀子【兼務】

地域包括支援センター	所長 高橋 千代子	高齢者相談支援班	三澤 美香(宮城県)	岡田 乃里子(横浜市)・長田 みゆき(山元町社協)・澤西 祥子・ 武田 綾子・渋谷 美智子【再任用】【兼務】・清田 史【兼務】・ 横山 静枝【兼務】・伊藤 加奈【兼務】
------------	-----------	----------	------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

産業振興課	課長 大和田 敦	農政班	伊藤 和彦	大村 拓也・阿部 辰己・阿部 嶺悟
		地域振興班	鈴木 宏幸	川原田 豊治(三重県津市)・桑島 悠地(兵庫県朝来市)・永谷 健一・ 大和田 恵利・佐藤 翔子
		交流拠点整備推進班	青田 康典(宮城県)	高橋 良太(神奈川県鎌倉市)・山田 一也・森 悠紀

東部地区基盤整備推進室	室長 蓬畑 健一 (宮城県)	基盤整備班	佐山 雅史(宮城県)	鈴木 博(宮城県)・北本 竜二(兵庫県宍粟市)・渡辺 庄寿【再任用】・ 木村 知行・庄子 遼
		換地計画班	佐藤 峰史	庄司 幹弘(兵庫県)・大山 弘明(兵庫県)・安倍 米治(復興庁)・ 有吉 一男(復興庁)・佐藤 澄三郎【再任用】・鈴木 康夫【新採】・ 三宅 元樹・岩佐 博紀

まちづくり整備課	課長 阿部 正弘 (宮城県)	施設整備班	佐藤 修	阿部 亨則(仙台市)・伊藤 修(神奈川県)・前田 一彦(兵庫県)・ 森 政信【再任用】・阿部 憲一・武田 勇・守 数正・大和 秀光
		復興整備班	細川 将樹(宮城県)	向山 康利貴(新宿区)・矢吹 高(横浜市)・矢上 元英・鈴木 久美
		用地班	門間 健太郎	渡邊 吉孝(兵庫県)・岩佐 秀広【再任用】・小野 寛明・西山 進一郎・ 小野寺 聡・神長 真也
		建築営繕班	大場 重雄 (横浜市)	佐々木 裕樹(仙台市)・須藤 学(新宿区)・小松 重昭(神奈川県)・ 増田 豊(神奈川県)・原田 房男(神奈川県)・寺門 修(兵庫県)

施設管理室	室長 山本 勝也	施設管理班	富樫 誠	我妻 信男(宮城県)・鷹崎 和芳(宮城県)・東海林 義一(富谷市)・ 尾間 昭雄・樋沢 郁夫・由利 真人・勅使河原 龍斗【新採】
		行政班	阿部 淳也	藤井 貴敏(北海道石狩市)・金沢 洋(神奈川県)・原田 次朗(神奈川県)・ 木村 伊織・泉田 聖子・畠山 瑛之

課名等	班名	主な担当事務
まちづくり整備課 ☎29-8004	施設整備班	道路・橋梁および河川整備、漁港施設整備、公共土木・漁港施設災害復旧(補助)、被災元地残存物撤去、都市計画、地区計画、災害対応
	復興整備班	震災復興事業に係る関係機関との調整、避難路など道路整備、災害対応
	用地班	避難路整備事業などに係る用地取得・補償、被災元地の買取契約、公有財産登記、災害対応
	建築営繕班	震災復旧・復興事業に係る施設の建設、公共施設の営繕に係る技術支援、災害対応
施設管理室 ☎37-5111	施設管理班	公共用財産(道路、河川・排水路、排水機場、公園、公衆用トイレ、調整池、農業施設、駅前駐車場など)の維持管理、多面的機能交付金、除雪、農業農村整備、単独災害復旧
	行政班	道路使用許認可、道路認定・廃止、法定外公共物、施設使用許認可、耐震診断・改修事業、公共用地境界立会、国土調査法地籍調査成果、土地開発・開発指導、応急仮設住宅解体、町営住宅、復興公営住宅、建築行政
会計課 ☎37-1116	会計班	公金の出納事務
坂元支所 ☎38-0301	総括班	戸籍、住民基本台帳、国民年金、他窓口業務
上下水道事業所 ☎29-4951 水道お客さまセンター ☎37-1120 水道開閉栓・料金	庶務班	上下水道会計事務、上下水道起債事務、上下水道出納事務
	施設班	上下水道施設工事設計・監督・補助事業、上下水道施設維持管理、浄化槽整備事業
学務課 ☎37-5115	総務班	教育委員会総括、学校教育、学校保健、就学事務、教職員人事、学校施設管理、学校給食
生涯学習課 ☎37-5116	生涯学習班	協働教育、青少年活動、芸術文化の振興、団体育成、文化財・埋蔵文化財、資料館企画展示
	公民館班	公民館教室、図書、体育振興、スポーツ少年団、スポーツ推進員、体育協会、高齢者支援、施設管理運営
	施設計画班	震災遺構の整備計画、社会教育・社会体育施設計画
坂元公民館 ☎38-0301		団体育成、図書
防災拠点・山下地域交流センター(つばめの杜ひだまりホール) ☎37-5592		事業企画、管理運営
防災拠点・坂元地域交流センター(ふるさとおもだか館) ☎38-0301		施設管理・運営
議会事務局 ☎37-5114	議事班	議会事務全般
監査委員事務局 ☎37-5114		例月出納検査、定期・財政援助団体監査、財政健全化・決算審査
農業委員会事務局 ☎37-5117	総務班	農地、農政、農業者年金、遊休農地対策、利用集積、農地中間管理事業、各種許認可、人農地プラン関係
選挙管理委員会事務局 ☎37-1111		選挙の管理執行

各課等の業務一覧

平成30年4月1日現在

課名等	班名	主な担当事務
総務課 ☎37-1111	総務班	情報公開、個人情報保護、文書管理、法令審査、区長配達、秘書、広報、町ホームページ
	人事班	人事・給与、共済、行政組織、職員研修、派遣職員調整
	危機管理班	消防、防災、防災行政無線、災害対策、交通安全、防犯、放射能除染対策、国民保護、自衛隊
企画財政課 ☎37-1118	企画班	町の企画・総合調整、総合計画、町民バス、広域行政、財産管理、過疎・地方創生、電算、広聴、姉妹都市、各種統計、新庁舎
	財政班	財政(予算・決算・交付税・地方債)、ふるさと納税、指名委員会・入札、財務書類
震災復興企画課 ☎37-0497	復興管理班	震災復興計画の全体調整、復興事業の予算管理、復興交付金計画、移転費補助・借入金利子補助、住宅再建補助、り災証明、援護貸付金、被災地などの買取
税務納税課 ☎37-1114	課税班	個人の町(県)民税、法人の町民税、固定資産税(土地、家屋、償却資産)、軽自動車税、国民健康保険税、その他町税の賦課
	納税班	町税などの収納および滞納整理、納税貯蓄組合、口座振替
町民生活課 ☎37-1112	窓口班	戸籍、住民基本台帳、国民年金
	生活班	環境保全、生活相談、定住促進、狂犬病予防
保健福祉課 ☎37-1113	福祉班	生活保護、障害福祉、自立支援、避難行動要支援者、医療費助成、災害義援金、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会
	子育て支援班	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、保育所、放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)、児童虐待、子育て支援、婚活支援
	保険給付班	国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、巨額地域介護認定審査会
	健康推進班	母子保健、歯科保健、精神保健、特定健診・保健指導、予防接種、各種がん検診、健康づくり、献血
つばめの杜保育所 ☎36-7271	保育班	保育所運営
こどもセンター ☎36-7251	児童館	児童館管理運営業務
	子育て支援センター	子育て支援センター管理運営業務、子育て関係団体育成
地域包括支援センター ☎37-3901	高齢者相談支援班	高齢者総合相談・支援、介護予防、予防プラン作成、高齢者の健康づくり、認知症相談、権利擁護
産業振興課 ☎37-1119	農政班	農林業振興・復興事業、米の需給調整、水稻病虫害防除、有害鳥獣被害対策、農業後継者育成、新規就農支援
	地域振興班	商工振興、水産振興、観光物産振興、雇用労働、企業誘致、産業用地集積、採石法届出
	交流拠点整備推進班	交流拠点施設整備(農水産物等直売所)、6次産業化、産業振興基本計画、産業振興基本条例、交流拠点ネットワーク事業、産業振興公社
東部地区基盤整備推進室 ☎29-8007	基盤整備班	農地整備事業(山元東部地区、山元北部地区、磯地区)の工事調整
	換地計画班	農地整備事業(山元東部地区)の換地業務、全体委員会の運営、同意徴収

兵庫県 志岐 勝志 課税納税課	愛知県半田市 富田 隆志 町民生活課 窓口班	愛知県半田市 蛭川 裕一 保健福祉課 保険給付班	横浜市 都筑 謙二 上下水道事業所 施設班
鳥取県伯耆町 加川 一 課税納税課	兵庫県宍粟市 北本 竜二 東部地区基盤整備推進室 基盤整備班	兵庫県 前田 一彦 まちづくり整備課 施設整備班	兵庫県 庄司 幹弘 東部地区基盤整備推進室 換地計画班
長崎県島原市 北浦 匠 課税納税課	愛媛県砥部町 溝田 達矢 震災復興企画課 復興管理班	愛媛県西予市 鈴木 翔子 企画財政課 企画班	愛媛県八幡浜市 二宮 敏郎 学務課 総務班

町の復興応援隊! 今年度、新たに派遣された職員の皆さんを紹介します

「キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち」の実現に向け、将来の発展に向かって戦略的な取り組みを推進するための、北は北海道、南は宮崎まで、29の自治体などから59人の職員の方々を「チーム山元」のメンバーに迎え、新たなスタートを切りました。

派遣期間は4月1日から平成31年3月31日です。

4月5日現在、全国から新たに派遣された職員は、次の27人です。

宮城県 蓬畑 健一 東部地区基盤整備推進室長	宮城県 大内 貴博 企画財政課長	北海道石狩市 藤井 貴敏 施設管理室 行政班	派遣元自治体名 氏名
角田市 佐藤 文美 生涯学習課 施設計画班	宮城県 我妻 信男 施設管理室 施設管理班	宮城県 細川 将樹 まちづくり整備課 復興整備班長	宮城県 青田 康典 産業振興課 交流拠点整備推進班長
埼玉県松伏町 関川 真吾 保健福祉課 子育て支援班	大河原町 鎌田 大貴 課税納税課 課税班	柴田町 菊地 駿 震災復興企画課 復興管理班	村田町 小原 純一 課税納税課 課税班
横浜市 岡田 乃里子 地域包括支援センター 高齢者相談支援班	横浜市 大場 重雄 まちづくり整備課 建築営繕班長	神奈川県 伊藤 修 まちづくり整備課 施設整備班	新宿区 佐々木 智史 保健福祉課 福祉班



▲離任者代表あいさつをする札幌市派遣の坪田修一さん

任期を終えた派遣職員が離任しました

3月23日、中央公民館大ホールで、平成29年度山元町派遣職員離任式を執り行いました。

今回の離任により地元に戻る派遣職員は、北は札幌市から南は宮崎市まで、14都道府県33市町村などから派遣いただいた、総勢48人の方々です。

離任式では、辞令の代表受領を八鍬政信さん(宮城県)が、離任者代表あいさつは坪田修一さん(札幌市)からいただきました。

全国の自治体などの派遣職員のお身を惜しませぬ力添えのおかげで「新生やまもと」の実現に向け、着実な歩みを進めることができました。派遣職員の方々に、本当にありがとうございました。

町民の皆さん
ようしくお願います

4月1日付けで、新たに着任されたお巡りさんを紹介します。

山下駐在所
木村 隼人さん

「山元町は初めての勤務地ですが、地域の安全・安心のため、尽力したいと思います」

長い間お疲れ様でした

3月31日退職者(敬称略)

()内は、所属・役職

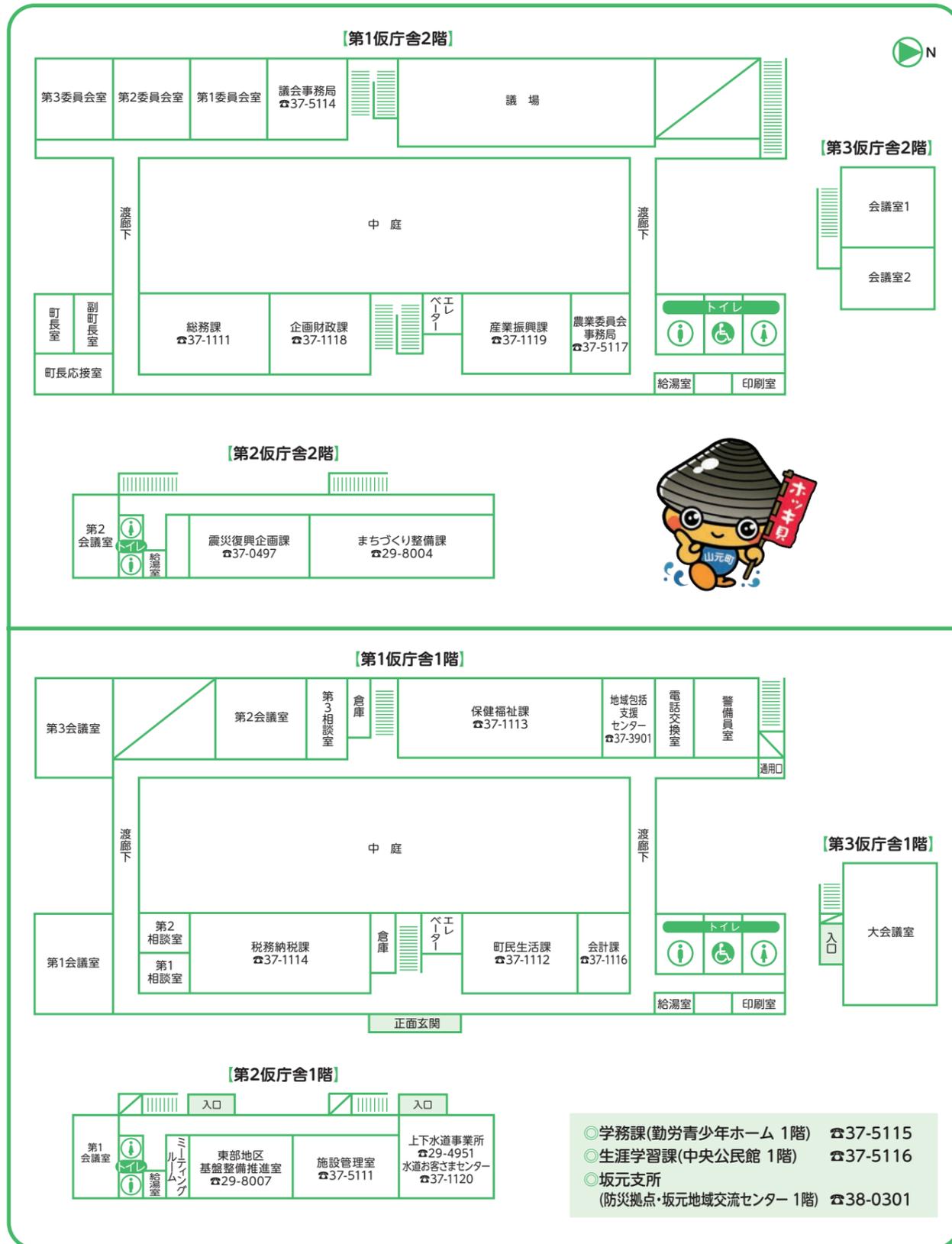
※は4月1日から再任用

- ・寺島 一夫(施設管理室長)※
- ・齋藤 三郎(農業委員会事務局長)※
- ・森 政信(まちづくり整備課 技術理事)※
- ・伊藤 ひとみ(つばめの杜保育所長)※
- ・山内 薫(総務課 運転手)※
- ・荒 勉(坂元支所長)
- ・渡邊 隆弘(震災復興企画課 参事)

☎ 総務課 人事班
37-11111

山元町役場庁舎配置図

山元町役場庁舎内配置図



新規採用職員の紹介

4月2日、新規採用職員7人に辞令が交付され、「チーム山元」の一員として、復興まちづくりに取り組んでいます。



鈴木 康夫(※)

東部地区基盤整備推進室
換地計画班



菊地 佑香(※)

つばめの杜保育所



森 碧

保健福祉課
子育て支援班



松本 邦彦(※)

総務課
危機管理班



三橋 幸太

生涯学習課
生涯学習班



勅使河原 龍斗

施設管理室



西山 進一郎(※)

まちづくり整備課
用地班

(※)は、任期付職員です。

臨時職員募集のお知らせ

1 募集職種・応募資格など

No.	職種	業務内容	募集人数	任用期間	応募資格等	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付・問い合わせ課
1	事務補助員	一般事務補助	1人	H30.6.1 ~ H30.11.30	パソコンが使用できる方	つばめの杜保育所	日額6,200円	月～金(週5日) 8:30～17:15 7時間45分	総務課 ☎37-1111
2	保育士	保育業務	1人	H30.6.1 ~ H30.11.30	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師の資格を有する方	つばめの杜保育所	日額8,000円 (町規定による交通費の支給有)	月～土のうち5日間 7時間45分 (早番・遅番有)	保健福祉課 ☎37-1113
3			2人				時給1,040円 (町規定による交通費の支給有)	月～土のうち5日間 4時間 (早番・遅番有)	

2 勤務条件など

- 任用期間 任用期間は上記のとおりですが、最長で平成31年3月31日まで更新する場合があります。
- 各種保険 勤務条件などにより、社会保険、雇用保険、労災保険に加入となります。
- 賃金支払日 月末締め翌月15日支払い(土・日・祝日の場合はその前日)

3 申込方法・受付期間など

- 申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、希望する職種ごとの上記「受付・問い合わせ課」宛に提出してください。
※郵送の場合は受験票送付用として、住所・氏名を記入し、切手を貼付した封筒を同封してください。
なお、申し込む職種については、いずれか1つでお願いします。(複数の職種に申し込むことはできません)
- 受付期間 5月2日(水)～5月18日(金) 8:30～17:00(土・日・祝日除く)
郵送の場合は、5月18日(金)到着分まで有効
- 郵送先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 山元町役場「〇〇〇課(受付・問い合わせ課)」宛
※封筒の表に「臨時職員採用試験申込」と朱書で記載ください。
- 選考方法 書類審査および面接により選考します。※面接は5月末を予定としています。(詳細は申込み時)

☎ 37-11111



▲中浜区集会所

▲磯区集会所

地域の集いの場が完成
東日本大震災で大きな被害を受けた磯地区と中浜地区に、待望の集会所が3月に完成しました。



▲山元町PR冊子「やまもとトリっぷ」町民生活課の窓口で配布中

多様な方たちで山元町に関わり続ける方(関係人口)をさらに増やす本事業を紹介しします。
山元町PR冊子「やまもとトリっぷ」完成報告会
4月4日、東京都中央区日本橋にあるレストラン「わたす日本橋」を会場に山元町PR冊子の作成に関わった方を招待し、冊子の完成報告会を開催しました。

参加者の声
「山元町で食べたのはご飯が美味しくて忘れられないです」「地元のスーパリーのいちごを食べましたが、山元町で食べたものとは別物で、また山元町のおいしいいちごを食べに訪れたいです」など、食に関する感想がたくさん聞かれました。

人が人を呼び、人を育てるにぎわいまちづくりプロジェクト

そのほか「山元町には元気な人が多かった印象があります」「いちごを見るたびに取材先のいちご農家さんのことを思い出します」「取材が終わった後も取材した方のことばかりを考えていました」など取材時の話も聞かれました。

☎ 37-11112



▲作成した参加者の皆さん

悪質商法・投資勧誘被害に注意
悪質商法や投資勧誘などの消費者被害が後を絶たず、その手口は悪質でより巧妙になっています。
「消費者被害に遭わないためのポイント」
・ドアは開けずに相手の要件を確認する
・必要がなければはつきり断る
・うまい話には注意を
・1人で決めず、家族や友人に相談する



こちら山元町駐在所 駐在さん通信

坂元駐在所が4月から業務を開始しました
山下駐在所とともに地域の安全・安心と日常生活の平穩を守ります。
住所 坂元字町東1-12
☎ 38-0329

山元町消防団 新体制で始動

山元町消防団は、幹部の4年間の任期満了により、4月から新体制で活動を開始しました。
4月2日、辞令交付式が執り行われ、阿部興喜氏(真庭区)が消防団長の任命を受け、齋藤町長から辞令が交付されました。
阿部団長は、「東日本大震災があり、消防団に対する期待がより大きくなったと感じている。日ごろから町民との信頼関係を大切に、自分たちのまちは自分たちで守るの精神を胸に、任務を遂行して行きたい」と抱負を語りました。



▲団長に就任した阿部興喜氏

- 本部分団
○第一分団
○八手庭・横山・大平・小平分団長
土生 和明(小平区)
副分団長 博孝(小平区)
○第二分団
○鷲足・山寺・山下・浅生原分団長
鈴木 隆(山地区)
副分団長 渡邊 正春(山地区)
○第三分団
○高瀬・合戦原・真庭分団長
今村 孝一(合戦原区)
副分団長 佐藤 徳巳(真庭区)
○第四分団
○久保間・山下郷・町上平・磯中浜分団長
山内 光保(中山区)
副分団長 齋藤 孝典(町区)
○第五分団
○つばめの杜西・つばめの杜東・新浜・笠野・花釜・牛橋分団長
菅野 孝明(合戦原区)
副分団長 岩佐 政公(花釜区)
副分団長 渡辺 義信(つばめの杜東区)
菊地 喜典(久保間区)

「ひだまりマルシェ」開催します

ひだまりマルシェは、「すてきなモノやヒトとの出会い」や「作り手や地域とのつながり」などが大きく広がることを願って開催します。
毎回4店舗程度のお店が出店し、新鮮な農産物やおいしいフルーツ、かわいい雑貨などが販売される予定です。
開催日(平成30年度予定)
○5月26日(土) ○7月14日(土) ○9月16日(日) ○11月24日(土)
○平成31年1月19日(土) ○平成31年3月16日(土)
時間 10:00~15:00
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」1階 屋内イベントホール
内容 地場産品や雑貨、菓子類などの販売
出店者募集
「ひだまりマルシェ」に出店できる個人・団体を募集しています。
募集店舗数 1回につき4団体(予定)
出店要件 本事業の趣旨に賛同する個人または団体(法人含む)で、次のいずれかに該当する方
○農産物・加工品を生産・加工している方や工芸品・雑貨の販売を行う方、菓子類などの販売店を行う方で、原則として町内の個人・団体(法人可)
○その他、当センターが出店を認めるもの
締め切り 5月15日(火)
詳しくは、下記までお問い合わせください。
☎ 37-5592

農業委員会からのお知らせ

平成30年度 農作業標準賃金額

農業委員会では農業関係機関と協議し、次のとおり本年度の農作業標準賃金額を設定しましたので、農作業を受託される際の参考にしてください。

作業名		条件	単位	標準賃金額
一般作業	水田作業	8時間労働	1日	7,400円
	畑作業			7,200円

作業名		条件	単位	標準賃金額 (税込)
機械作業	耕起	水田・畑	10畝	7,400円
	畦畔打ち		1畝	43円
	代掻き		10畝	7,300円
	育苗	中苗(種籾含む)	1箱	770円
	機械植え	苗・角植え別	10畝	7,500円
	// (側条施肥)	苗・角植え・肥料代別	10畝	9,000円
	コンバイン一貫作業	刈取り・運搬・乾燥・籾摺り	10畝	33,000円
	乾燥・籾摺り		60畝	1,620円
畦畔草刈		1時間	1,300円	

※ 標準賃金は、区画整理地を標準としています。あくまで目安のため、ほ場や作業の条件などで能率などが著しく異なる場合は、双方で協議の上、金額を決定してください。

※ 一般作業の賃金には消費税はかかりません。

※ 交通費は含まれていません。

平成29年 山元町賃貸借情報

平成29年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10畝当たり)は、次のとおりです。農地を賃借する際の参考にしてください。

区分		平均額	最高額	最低額	データ数
田(水稻)の部	基盤整備地域	11,900円	12,600円	6,300円	124
	未整備地域	11,900円	18,900円	6,300円	9
	(参考)山元町平均	11,900円			133
畑(普通畑)の部	山元町全域	14,300円	20,000円	5,600円	24

※ この金額はあくまでも目安です。作業条件などを考慮し、双方で協議の上、金額を決定してください。

※ データ数は、集計に用いた筆数です。

※ 賃借料を物納支給(水稻)としている場合は、60畝当たり12,600円に換算しています。

※ 金額は、算出結果を四捨五入し、100円単位としています。

※ [(参考)山元町平均]の平均額は、各区分の平均値から算出した値です。

※ この金額は水利費を所有者負担として算出した額です。

☎ 農業委員会事務局 ☎ 37-5117

平成30年度 国民健康保険事業

『皆さんの健康を守ります!』

働き盛り世代への脳ドック検診事業

昨年度に引き続き、働き盛り世代の健康増進を図るため、国民健康保険被保険者を対象に脳ドック検診を実施します。

脳梗塞・くも膜下出血などといった脳血管疾患は、早期に発見することが重要です。昨年度は、74人が受診しています。

脳ドック検診(一件あたり検診費用41,200円:平成29年度単価参考)に対して、町で検診費用の一部(31,200円)を助成していますので、ぜひ受診してください。

実施時期 6月～平成31年3月(予定)

実施機関 国立病院機構 宮城病院

対象者 国民健康保険加入者で、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳の方

自己負担額 10,000円

申し込み 対象者には、事前に申込書を送付します。ご希望の方は下記までお申し込みください。

健康優良家庭等表彰事業

町の国民健康保険被保険者1人あたりの医療費は、平成28年度の実績で県内2位と非常に高くなっています。

このため、昨年度に引き続き、健康意識の向上を目的に、特定健診を受診し、1年間医療機関で受診したことがない世帯に対し、健康優良家庭の表彰を行います。

対象期間 平成29年3月～平成30年2月診療分

対象条件 国民健康保険加入者で平成29年度に特定健診を受診し、対象期間内に医療機関で受診したことがない世帯

表彰時期 11月中旬(予定)

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎ 37-1113

国民健康保険、後期高齢者医療制度のお知らせ

～国民健康保険～

国民健康保険は、他の医療保険に加入していない自営業の方や農業、漁業を営んでいる方などが加入する医療保険制度です。

例えば、職場の医療保険をやめたときや他の医療保険に加入したときなど、保険資格に変更があり、国民健康保険の加入脱退をする場合は届出が必要になります。

手続きは町民生活課、または坂元支所で行うことができます。ただし、75歳以上の年齢到達による後期高齢者医療制度加入の方は、国民健康保険脱退の届出は不要です。

～後期高齢者医療保険～

後期高齢者医療制度は、宮城県後期高齢者医療広域連合が運営する75歳以上の方が加入する医療保険制度です。

この医療保険制度への加入は75歳の誕生日の日からとなりますが、手続きの必要はありません。また、任意となりますが、申請の上、一定の障害があると認定された方は、65歳以上から加入することができます。

申請の手続きなどは、下記問い合わせ課でお問い合わせください。

※一定の障害とは、身体障害者手帳1～3級と4級の一部や療育手帳の障害の程度A、精神障害者保健福祉手帳の障害等級1～2級、障害年金受給者(年金証書1～2級)など

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎ 37-1113

平成30年度

当初予算

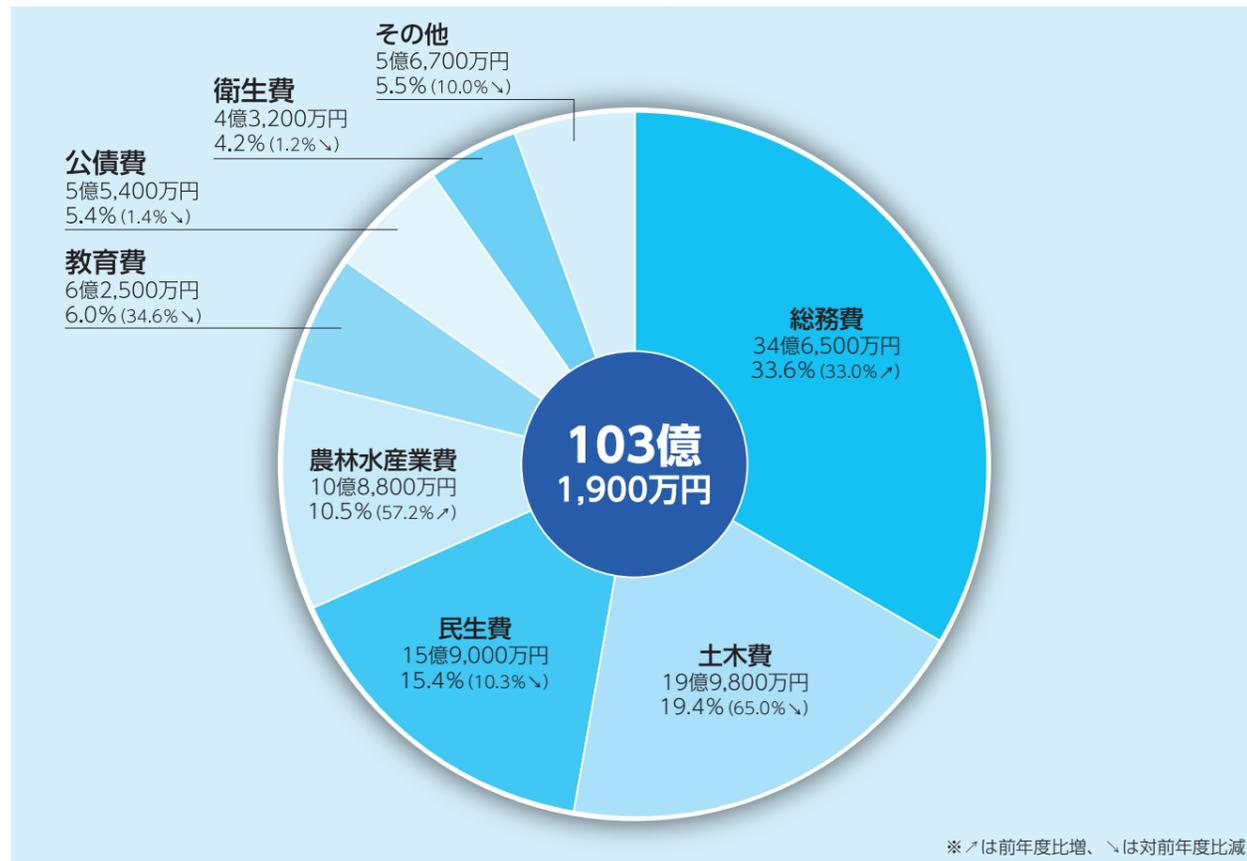
～復興事業の完遂と
さらなる発展に向けて～

一般会計予算 **103億1,900万円** 対前年度 **△22.8%**

歳出(目的別)

目的別とは…

役場の仕事を総務費(庁舎や財産の維持管理、税金の徴収などの経費)や土木費(道路や河川、公園などを整備するための経費)など“どのような目的で使ったのか”を表すものです。



用語解説(歳出)

- 総務費** 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
- 土木費** 道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
- 民生費** 子育て支援や高齢者に対する福祉などの経費
- 農林水産業費** 農林水産業の振興を図るための支援や生産基盤整備などの経費
- 教育費** 学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
- 公債費** 町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
- 衛生費** 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
- その他** 議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など

予算編成方針の概略

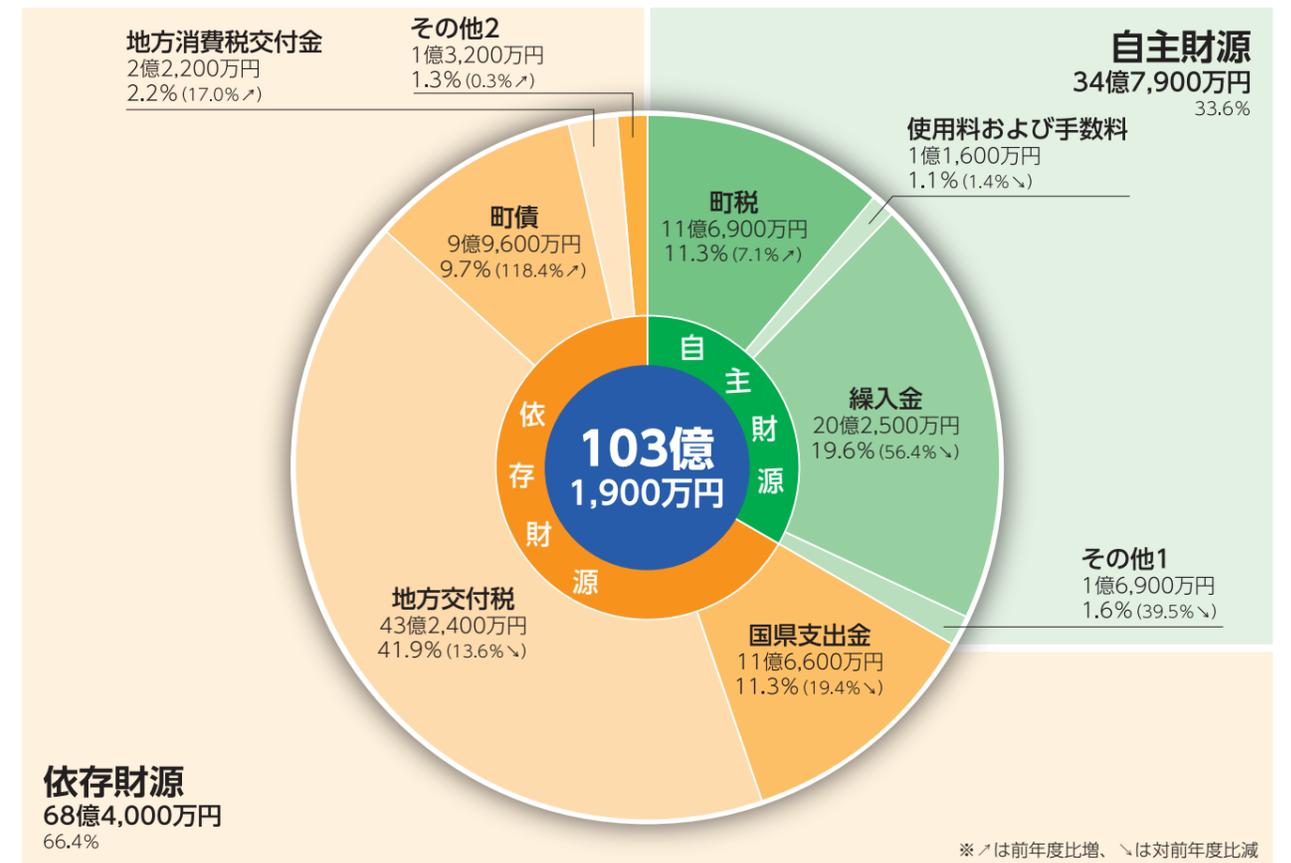
平成30年度各種会計予算が、平成30年第1回山元町議会定例会で可決されました。

平成30年度当初予算は、骨格予算として予算編成を行っており、人件費や管理経費などの義務的経費のほか、速やかな事業執行が不可欠な復興・創生関連事業に関する経費、住民生活への影響が大きい政策的経費に限って計上しており、住民生活や町の復興・再生に支障がでないよう配慮した予算編成となっています。

一般会計予算は、前年度予算と比較し、30億4,600万円減(22.8%減)の103億1,900万円です。これは、山下・坂元両地区の防災拠点・地域交流センター建設事業が完了したことなどから前年度比では減となっています。

なお、復興・創生関連事業は、約45億円で予算全体の44%を占めており、役場庁舎新築復旧事業、交流拠点施設整備事業などの投資的な事業を中心に予算措置しています。その他の主な事業については21ページに記載のとおりです。

歳入



用語解説(歳入)

- 自主財源** 町民税や固定資産税など、納税者の皆さんが町に納めるお金
- 町税** 町民税や固定資産税など、納税者の皆さんが町に納めるお金
- 使用料および手数料** 町営住宅の家賃や住民票交付手数料など
- 繰入金** 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
- その他1** 保育料などの負担金や寄付金など
- 依存財源** 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- 国県支出金** 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- 地方交付税** 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるように、所得税などの国税の一定割合を財源として国が交付するお金
- 町債** 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
- 地方消費税交付金** 地方消費税の一部を財源として、県が人口などにより按分し、町に交付するお金
- その他2** 道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

歳出の解説

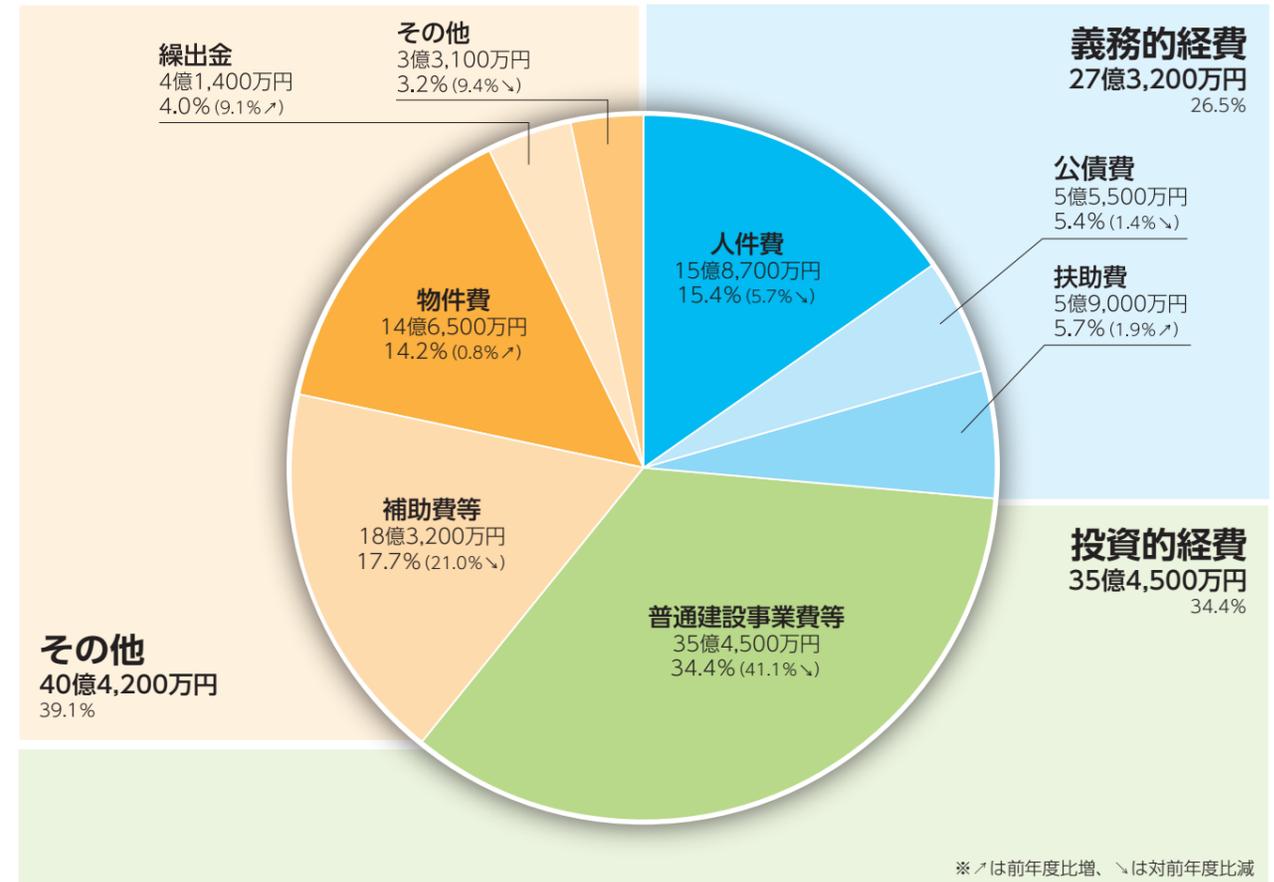
- 総務費** 他市町村などから受け入れる派遣職員に要する経費に加え、町民バスやデマンドタクシーを運行するための経費、役場庁舎新築復旧事業など
(前年度比 8億6,000万円増、33.0%増)
- 民生費** 小・中学生、高校生の外来・入院分の医療費無料化のための「子ども医療費助成事業」や今年度も支援策を拡充した「出会い子育て応援事業」に係る経費のほか、高齢者福祉事業や障害者の自立支援および介護予防支援事業の推進経費など
(前年度比 1億8,200万円減、10.3%減)
- 衛生費** 歩くことを通じて世代間の交流や健康づくりに取り組む「元気やまもとウォーキング事業」や妊婦健診、がん検診など各種検診の強化に取り組む経費、地域の拠点病院である宮城病院との連携強化に要する経費など生活環境改善関連経費(前年度比 500万円減、1.2%減)
- 労働費** シルバー人材センター運営支援経費など
(前年度比 100万円減、5.4%減)
- 農林水産業費** 農地や農業用施設の復興・創生関連経費や交流拠点施設建設に要する経費などを計上しているほか、農水産業者と加工・流通業者の連携を進めるための6次産業化に要する経費など
(前年度比 3億9,600万円増、57.2%増)

- 商工費** ふれあい産業祭などの商工業振興経費、町内中小企業者の運転資金などの融資斡旋、企業誘致に関する経費、町の観光・物産などのPR活動を通じて、交流人口の拡大や地域産業の活性化を推進するための経費
(前年度比 2,300万円増、24.7%増)
- 土木費** 被災者の生活再建を後押しするための津波被災住宅再建支援に要する経費や避難路整備事業などの都市基盤整備に要する経費
(前年度比 37億1,200万円減、65.0%減)
- 消防費** 予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に係る経費など
(前年度比 3,000万円減、10.2%減)
- 教育費** 被災児童生徒に対する各種助成経費、学校給食運営経費、教材などの整備経費や家庭教育、学校教育支援に係る経費、旧中浜小学校遺構保存に係る経費など
(前年比 3億3,100万円減、34.6%減)
- 災害復旧費** 農業用施設災害復旧に要する経費など(前年度比 1,300万円減、54.3%減)
- 公債費** 過去に発行した地方債の償還元金・利子など(前年度比 800万円減、1.4%減)

一般会計予算(性質別)

性質別とは…

役場の仕事を人件費(職員の給料や手当などに係る経費)や公債費(町が発行した借金の元金や利子に係る経費)など“どのような用途で使ったのか”を表すものです。



平成30年度の主な事業と予算額

総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費
役場庁舎新築復旧事業 14億4,800万円	子ども医療費助成事業 4,100万円	予防接種事業 3,500万円	山元町シルバー人材センター支援事業 400万円	交流拠点施設整備事業 3億9,700万円
【新規】総合計画策定事業 900万円	被災コミュニティ再生支援事業 3,200万円	宮城病院との連携支援事業 900万円		沿岸部の農地整備事業 1億9,700万円
【拡充】町民バス等運行事業 6,000万円	出会い子育て・応援事業 500万円	元気やまもと健康づくりウォーキング事業 500万円		漁業集落防災機能強化事業 1億800万円
	【拡充】一時預かり事業 100万円			

商工費	土木費	消防費	教育費
観光物産魅力発信事業 100万円	幹線道路等整備事業(避難路・主要町道整備) 5億1,300万円	消防ポンプ積載車更新事業 900万円	旧中浜小学校震災遺構保存・整備事業 3,500万円
	住宅再建支援事業 4億3,000万円		【新規】町民グラウンド整備事業 2,800万円
	【新規】町営住宅長寿命化計画策定事業 800万円		【拡充】被災児童生徒就学支援臨時特例交付金事業 2,300万円
			【拡充】外国語指導助手配置事業 900万円
			【拡充】就学援助事業 900万円

用語解説(歳出性質別)

- 人件費** 職員などに対して支払われる給料や手当など
- 公債費** 町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子
- 扶助費** 医療費助成費や見舞金など生活支援などの福祉にかかる経費
- 普通建設事業費** 交流拠点施設の整備に係る経費や道路などの災害復旧に要する経費
- 補助費** 巨理地区行政事務組合などへの負担金や各種団体への補助金
- 物件費** 町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費など
- 繰出金** 一般会計から特別会計に支出されるお金
- その他** 維持補修費や貸付金、積立金など

歳入の解説

総額は、103億1,900万円となり、前年度と比較し30億4,600万円減(22.8%減)となっています。主な歳入の内訳として、町税については、雑損失の繰越控除が終了したことによる個人町民税の増加を見込んでいます。また、新市街地などの新增築家屋の軽減措置が段階的に終了することや太陽光発電設備新規設置による固定資産税の増加が見込まれることから町税全体では、7,700万円増(7.1%増)となっています。

国県支出金については、復興事業の進捗により、仮設住宅の解体費用に係る災害救助費負担金が減となったほか、避難路整備などに係る社会資本整備総合交付金が減となったことにより計2億8,000万円減(19.4%減)、防災拠点・地域交流センター建設事業などの震災復興交付金事業に係る基金からの繰入金が見込まれることから町税全体では、7,700万円増(7.1%増)となっています。

国県支出金については、復興事業の進捗により、仮設住宅の解体費用に係る災害救助費負担金が減となったほか、避難路整備などに係る社会資本整備総合交付金が減となったことにより計2億8,000万円減(19.4%減)、防災拠点・地域交流センター建設事業などの震災復興交付金事業に係る基金からの繰入金が見込まれることから町税全体では、7,700万円増(7.1%増)となっています。

国県支出金については、復興事業の進捗により、仮設住宅の解体費用に係る災害救助費負担金が減となったほか、避難路整備などに係る社会資本整備総合交付金が減となったことにより計2億8,000万円減(19.4%減)、防災拠点・地域交流センター建設事業などの震災復興交付金事業に係る基金からの繰入金が見込まれることから町税全体では、7,700万円増(7.1%増)となっています。

山元町ふるさと納税制度(ふるさと納税) 特典出品事業者を募集します!

昨今、話題になっている「ふるさと納税」ですが、このたび、本町では寄付をいただいた方にお礼として贈呈する特典(返礼品)を9月上旬ごろに、拡充します。事業者においては、商品のPRを行う絶好の機会となりますので、ぜひ応募ください。



■応募要件

- 次のいずれかに該当する方または企業
- 町内に事業所(工場を含む)がある方
 - 町のPRにつながる商品、かつ町内で製造、加工、採取、栽培、サービスなどを行っている商品を寄付者に送付していただける企業、または個人事業者

株式会社サイネックスが運営するインターネットサイト『わが街ふるさと納税』において大々的にプロモーションを行います。

■特典出品事業者のメリット

- 1 ふるさと納税の寄付者にお礼として贈呈する特典での販路拡大につながります。
- 2 町内外の方にパンフレットやWEBサイトなどを通して、事業者名、商品名などがPRされます。
- 3 商品発送時にPRチラシの同封ができ、事業者など商品のPRにつながります。



■お問い合わせ先

〒989-2292
山元町浅生原字作田山32
企画財政課 財政班
☎ 37-1118
FAX 37-4144

特典出品事業者募集期間

期間 5月25日(金)～6月22日(金)

※募集要項など、詳細は、5月中旬に町ホームページでお知らせいたします。

普通会計予算

(単位:百万円)

会計名	H26	H27	H28	H29	H30	前年度比(%)
一般会計	20,080	30,284	21,371	13,365	10,319	△22.8
国民健康保険事業特別会計	1,942	2,164	2,103	2,098	1,895	△9.7
後期高齢者医療特別会計	164	166	162	166	169	1.8
介護保険事業特別会計	1,273	1,286	1,261	1,345	1,443	7.3

※平成26・30年度当初予算は、骨格予算として編成されています

水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	452	収入	46
支出	410	支出	177

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額131百万円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

下水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

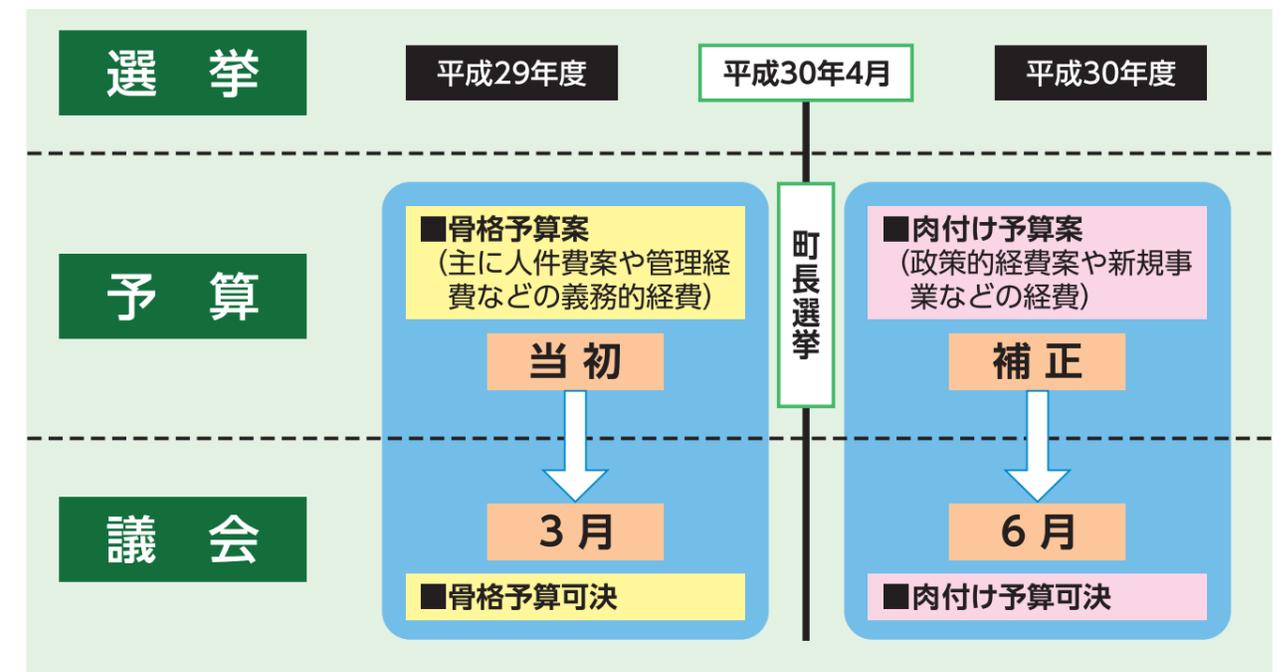
収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	652	収入	432
支出	505	支出	676

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額244百万円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

骨格予算と肉付け予算って何?

平成30年度当初予算は、4月に町長選挙が行われたため、人件費や管理経費などの義務的経費のほか、速やかな事業執行が不可欠な復興・創生関連事業に関する経費や住民生活に影響が大きい政策的経費に限定して計上する「骨格予算」を編成しました。

なお、上記以外の政策的経費や新規事業などは、あらかじめ補正予算として盛り込むこととし、この補正予算を「肉付け予算」といいます。



子育てイベント情報

☎ 36-7251
FAX 36-8634

手形でつくる母の日カード

お子さんの手形を押し、母の日カードを作ります。成長記録にいかがでしょうか。

次の日時のうち、都合のよい時間に作成できますので、ごどもセンター受け付けでお声がけください。
日時 5月7日(月)～11日(金) 10時～11時30分
対象者 未就学児
持ち物 タオル
参加費 無料
申し込み 不要



▶手形を押すだけで簡単に作れます

ごどもセンターにおもちゃが増えました

子どもたちに遊んでもらえるおもちゃを新たに増やしました。ぜひ、遊びに来てください。



▶ダンシングアリゲーター



▶くるくるスロープ

本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

講話社主催の子どもたちと本のたくさんのお出合いの場を作ることを目的とした「本とあそぼう 全国訪問 おはなし隊」がごどもセンターにやってきました。

駐車場に設置したキヤラバンカーの見学とセンター内で読み聞かせなどが行われます。
日時 5月12日(土) 10時30分～11時25分
参加費 無料

親子で一緒に英語で楽しいひとときを

3月に実施し、大好評だった「おやこ英語あそび」の第2回目を開催します。第1回目の内容から、さらに新しい歌などを加え、みんなでより楽しめる内容になっています。
日時 5月15日(日) 10時30分～11時10分
内容 歌や絵カードを使って、簡単な体の動きを英

NPO子育てひろば 夢ふうせんイベント 参加者募集

語で紹介しします。対象者 1歳～未就園児とその保護者
定員 15組
参加費 無料
申し込み 5月14日(月)まで
 ※空きがあれば当日参加可

○ひめトレ教室
 骨盤底筋群の働きを良くするエクササイズです。育児姿勢による腰痛や不良姿勢改善、尿漏れに効果があります。
日時 5月16日(水) 10時30分～11時30分
場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」

講師 コンディショニングインストラクター 関本咲子さん
対象 どなたでも(乳幼児の見守り託児あります)
持ち物 水分補給ができればいいもの
 ※動きやすい服装でご参加ください。
申し込み 5月15日(日)までにごどもセンターまたは

子育てひろば夢ふうせんにお申し込みください。
 ○明治食育セミナー「カラダは食べた物からできている」
 タンパク質やカルシウムなどの栄養素の働きを知り「何をどう食べるか」を考えてみませんか。レモンラッシー風ドリンク作りの体験もできます。
日時 5月22日(火) 10時30分～12時
場所 ごどもセンター
対象 どなたでも(乳幼児の見守り託児あります)
定員 25人
持ち物 不要
 ※見守り託児を希望の方は、お子さんの水分補給用の飲料をお持ちください。

申し込み 5月18日(金)までにごどもセンターまたは子育てひろば夢ふうせんにお申し込みください。
お問い合わせ
 NPO法人子育てひろば 夢ふうせん ☎080-4076-3570 (栗和田)

生涯学習コーナー

いつでも どこでも

だれでも

山元町夢いちごの郷 親子ふれあいマラソン大会

～新市街地を親子で駆け抜ける！～
 3月25日、つばめの杜中央公園を会場に町内外の親子約200人が、早春の新市街地を元氣よく駆け抜けました。
 参加者には豚汁、町特産のいちごなどが振る舞われ、最後の抽選会でも盛り上がりを見せました。子どもたちからは「来年も参加したい」という声がたくさん聞かれました。



▲笑顔で走る参加者

遺跡説明板を町指定文化財の茶室・板倉に設置

3月末、町指定文化財「茶室・葦首城大手門・板倉」の周辺環境整備工事などが完了しました。
 遺跡説明板を茶室と板倉の前に設置し、見学者に建物の歴史や由来などを知っていただけるようになりました。
 また、破損が激しい茶室の仮養生や敷地北側の竹柵を樹脂製竹柵に改修し、景観の向上と環境保全を図りました。



▲整備された茶室とその周辺

春から初夏にかけて、満開のツツジが皆さんのお越しをお待ちしています。
問 生涯学習課

歴史民俗資料館 収蔵資料展

今回の展示は、平成29年度に寄贈・登録された新資料859点のうち、明治39年の坂元大火に関する資料や町内から寄贈された昔の道具など、約200点の資料を紹介いたします。ぜひ、ご来館ください。
期間 4月27日(金)～7月16日(月・祝)
休館日 5月1日、および期間中の月曜日(祝日を除く)



▶坂元大火(明治39年)の時の記録

問い合わせ

生涯学習課 中央公民館 37-5116
 勤労青少年ホーム ふるさと伝承館 37-0040
 体育文化センター 37-2919

坂元公民館 38-0301
 歴史民俗資料館 37-0040
 深山山麓少年の森 37-3150

吊り橋遊具がリニューアル

深山山麓少年の森には子どもたちが楽しめる遊具を設置しています。その内の吊り橋遊具をリニューアルしました。対象年齢は、6歳から12歳で、足元の木がぐらぐら揺れて



▲リニューアルした吊り橋遊具で遊ぶ子どもたち

バランスを取るのが難しく、スリルのある遊具です。皆さん、ぜひ深山山麓少年の森に遊びに来てください。
問 深山山麓少年の森

未来(あした)への道 1000km縦断リレー 2018参加者募集

今年も7月24日(火)～8月7日(火)までの15日間、青森から東京をランニングと自転車縦断し、東日本大震災の被災地をつなぐリレーが開催されます。たすきをつなぎながら、東日本大震災の記憶の風化を防ぐとともに、被災地の方々との絆を深めます。ぜひ、ご参加ください。詳細はHPでご確認ください。
<http://www.1000km.jp/introduction/>

問 参加者事務局 ☎03-3225-5613



山下
あまの ゆうた
天野 雄太ちゃん



山寺
よこやま せな
横山 世夏ちゃん



鷲足
おおむら ほたか
大村 穂陽ちゃん



つばめの杜東
さいとう みさき
齋藤 心咲ちゃん



牛橋
えんどう こうき
遠藤 倅輝ちゃん



上平
なかじ あきと
中路 暁斗ちゃん

山元町共同募金委員会からメダルが贈呈されました。

(3月14日実施分)

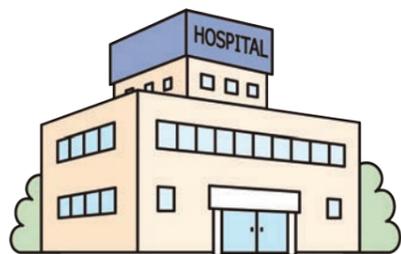
3歳児健診で虫歯のない子

平日夜間初期救急外来をご利用ください

平日の夜間に急な病気やけがなどで具合が悪くなった方のために、平日夜間救急外来を総合南東北病院で開設しています。

受診の際には、お問い合わせの上、ご利用ください。詳細は39ページをご覧ください。

また、平日夜間初期救急外来については、広報の最終ページに毎月掲載していますのでご利用ください。



こども夜間安心コールをご利用ください

子どもの急な発熱やけがに迷ったときは、こども夜間安心コール「#8000」(毎日19:00～翌8:00)に電話してください。
※電話に対しては、助言としてお答えしています。診療は行いませんのでご了承ください。

☎ 県医療政策課 ☎022-211-2622



平成30年度ウォーキングポイント事業 参加者募集!



本町には、メタボリックシンドローム該当者およびその予備群が多いことから、誰でも気軽にできるウォーキングを取り入れた「ウォーキングポイント事業」を実施しています。

活動量計(歩数計)を使って、7月～9月に「北海道周遊」、11月～2月に「東海道五十三次周遊」イベントを開催し、概ね1日5,000～6,000歩で、目標を達成することができます。達成者には500円相当の商品券、または1,000円分の検診クーポン券をプレゼントします。

また、年間歩数上位3人には表彰および記念品をプレゼントします。

今年度は、新たにチームでの参加も募集しています。3人～10人のチームで参加し、年間歩数上位3チームには、表彰および商品券をプレゼントします。ぜひご参加ください。

対象者 小学生以上の町民または町内在勤者

参加料 無料(新規申込者のみ)

※以前に参加された方には個別に通知をお送りします。

定員 100人

申し込み 保健福祉課備え付けの申込書にご記入の上、お申し込みください。電話での受け付けも可能です。



チームでも
個人でも
参加可能

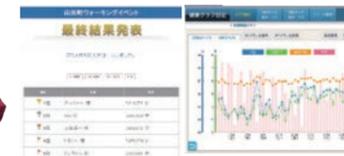
データ送信の流れ



活動量計を一人1つずつ持ちます
※体組成計や血圧計の結果



活動量計に貯まったデータを専用の端末にかざします



パソコンやスマートフォンでイベント中のランキングが確認できます
歩数や体重などをグラフで確認できます

血圧計と体組成を測定した結果も確認できます



平成29年度ウォーキングポイント事業が終了しました

参加者総数 388人

1日平均歩数 7,200 歩/日

歩数イベント達成状況

イベント期間	イベント内容	目標総歩数	目標平均歩数	達成者数	達成率
6月1日～8月31日	北海道編	510,000歩	5,543歩/日	113人	40%
10月1日～1月31日	東海道五十三次編	705,309歩	5,734歩/日	132人	47%

※達成率は、イベント期間中に活動量計を送信し、その内、達成した方の割合になります

参加者からのアンケート調査の結果、約90%が今後継続して参加したいと答えており、「今後も生活の中で運動してみようと思った」「積極的に体を動かそうと思った」など、からだを動かすきっかけになったと回答した方が多く見られました。

みんなで作る 元気やまもと21コーナー

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します

交流拠点施設の名称および直売所の出荷者を募集します

本紙4月号でお知らせしました「交流拠点施設」の各種募集を開始します。

交流拠点施設は、町のすべての人・物・情報が集まり、賑わいを生み出す場所として、また、町の産業発展と交流人口の拡大を担う拠点として、大きな役割を果たす施設です。

皆さんからの
たくさんのご
応募をお待ち
しています!



施設名称の募集

- ◆募集内容
- 募集期間 5月2日(水)～5月31日(木)
- 名称の条件 「山元町の農水産物など直売所をイメージできる名称」かつ「分かりやすく簡潔な名称」
- 応募資格 どなたでも応募いただけます 応募点数 何点でも応募いただけます
- ◆名称の決定方法
- 決定方法 山元町交流拠点施設建設検討委員会で選考し、町が決定します。採用された名称の応募者には、後日、町の特産品を贈呈します。

直売所の出荷者募集

- ◆募集内容
- 募集期間 5月2日(水)～
※出荷者組織の設立は、8月ごろを予定しています。
- 入会資格 次のどちらかに該当する方
①町内に居住する方 ②町内に生産基盤(ほ場、加工施設など)がある方
- ◆出荷にあたっての基本事項
- 販売品目 野菜・果物・鶏卵・米穀などの農林産物全般、海産物、弁当・総菜・菓子・飲料などの加工食品、工芸品など
- 販売方法 ○施設の運営組織に販売を委託し、直売所で商品販売
○商品の販売価格は出荷者が設定
○農産物を出荷する場合は生産履歴を提出。加工食品を出荷する場合は食品衛生法に基づく営業許可書の写しを提出
- 販売手数料 生鮮食品15%、加工食品・民芸品・工芸品17%、冷蔵品・冷凍品18%を予定
- 出荷者組織 来場者に信頼される直売所とするため、出荷者組織を設立し、出荷者には会員になっていただきます。
研修などの活動経費として、年会費(2,000円を予定)を負担いただきます。

応募方法(共通事項)

応募用紙および入会申込書に必要事項を明記の上、下記応募先に郵送するか、産業振興課、坂元支所、または防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」に直接お持ちください。

※応募用紙および入会申込書は町ホームページからダウンロードできます。また、産業振興課の窓口、坂元支所および防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」でも配布しています。なお、入会申込書に限り、山元町農産物直売所「夢いちごの郷」でも配布しています。

※施設名称の募集は、FAX、電子メールでも受け付けています。

- 応募先 産業振興課 交流拠点整備推進班 ☎37-1119 FAX 37-4144
〒989-2292 山元町浅生原字作田山32
E-mail sangyoushinkou.k@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

☎ 交流拠点整備推進班

やまもと産業広場

産業振興課
☎37-1119

第9回「夢いちごの郷」「ふれあい市」を開催します

☎37-11115
山元町農産物直売所「夢いちごの郷」



▲毎年たくさんの来場者で賑わいます

今年も「夢いちごの郷」「ふれあい市」が開催されます。特産品のいちごや旬の採れたて野菜、地場産品が販売されるほか、普段よりもお得にいちご狩りを楽しむことができます。また、いちごの試食や餅まき、抽選会など、楽しい催しも盛りだくさんです。いずれも数に限りがありますので、ご家族やお友達とお誘い合わせの上、早めに会場にお越しください。

日時 6月3日(日) 10時～14時
会場 山元町農産物直売所
「夢いちごの郷」駐車場
※会場には駐車場がありません。役場駐車場をご利用ください。(シャトルバスを運行します)

戸花山の維持管理作業および桜鑑賞会を開催しました

☎ 交流拠点整備推進班



▲戸花山の豊かな自然と景色を楽しむ参加者

戸花山には、約2,200本の桜をはじめ、さまざまな樹木が植栽されており、年間を通して町内外のボランティア団体やその活動に賛同する企業などにより、定期的に維持管理作業が行われています。今回は、町の復興に多くの支援をいただいている野村グループの協力のもと、4月14日に維持管理作業が行われ、翌15日には、ふじ幼稚園の園児とその家族を招待し、桜鑑賞会を行いました。

鑑賞会では、遊歩道でのスタンブラーや町内各種団体による伝統芸能が披露され、その後、桜の鑑賞と芋煮を味わいながら、参加者の交流を深めました。

戸花山は、四季折々にさまざまな植物で彩られます。ぜひ、豊かな自然を感じてみてください。

「鳥獣被害対策実施隊員」17人を委嘱

委嘱期間終了に伴い、町では、4月6日、17人(継続16人・新規1人)に対し、山元町鳥獣被害対策実施隊員の委嘱状交付を行いました。



▲町長から委嘱状の交付を受ける鈴木隊長

実施隊では、農作物に被害を及ぼすイノシシやカラス、カモなどの有害鳥獣を銃器やワナを利用した捕獲のほか、定期的な巡回などに取り組みます。

隊員の任期は、平成30年4月1日から平成32年3月31日までとなります。

鳥獣被害対策実施隊による予察捕獲を実施します

有害鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、左記の日程で、銃器によるカラスなどの捕獲を実施します。安全確保を最優先に実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時 6月3日(日) 9時～16時ごろ
場所 町内全域
駆除対象 カラス、カルガモ、キジバト

☎ 農政班

平成29年度有害鳥獣駆除実績

- イノシシ 261頭
- ・実施隊による捕獲 41頭
- ・奨励事業による捕獲 220頭
- 有害中型獣類 32匹
- ・タヌキ18匹、ハクビシン14匹
- 害鳥 103羽
- ・カラス52羽、カモ49羽、キジバト2羽

町では、引き続き、実施隊の活動を通じ、有害鳥獣による農作物への被害軽減を図ってまいります。

☎ 農政班



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

上下水道事業所からのお知らせ

問 上下水道事業所 ☎ 29-4951 水道お客さまセンター ☎ 37-1120



上下水道事業所職員を装った悪質な訪問販売などにご注意ください

水道・下水道に関連する悪質な訪問販売などにより、多額の金銭を要求される場合があります。十分にご注意ください。

上下水道事業所では、次のようなことはしていません。

- 浄水器などの販売
- 排水管の清掃・修理
- 口座情報の聞き出し
- 上下水道料金の集金



不審な訪問販売には注意しよう!



浄水器などの販売

⚠ 「水道の検査にきました。水が汚れていますね」と不安をあまり、高額な浄水器の販売や貸し出しを勧め、設置費用などを要求する

STOP 水道水は水質基準をクリアした安全な水です。通常の水道使用であれば、特に浄水器を付ける必要はありません。また、上下水道事業所では浄水器の販売や水道管の洗浄なども行っていません。

排水管の清掃・修理

⚠ 上下水道事業所職員や委託業者を装い、宅地内の排水管の点検・清掃・修理などを行い、高額な金銭を要求する

STOP 上下水道事業所や委託業者は、通常、お客さま宅地内の排水管の点検・清掃・修理などを行うことはありません。

口座情報の聞き出し

⚠ 「水道の出方を確認するため、上下水道事業所から委託されました」などと偽り、家に上がり、水回りを調査したふりをして、水道料金や口座情報を聞き出す

STOP お客さまの宅地内への調査は、事前に連絡を行うため、突然、上下水道事業所が業者を派遣することはありません。また、家に上がり、口座情報を聞き出すことは一切ありません。

上下水道料金の集金

⚠ 上下水道事業所職員や委託業者を装い、ポストなどから抜き取った検針票を見せながら「集金にきました」と言って上下水道料金をだまし取る

STOP 上下水道事業所や委託業者は、通常、その場で現金をいただくことはありません。

少しでも不審に思われたら・・・

- ① 身分証または委託証明書を確認してください。
- ② 宅地内で勝手に作業をさせないでください。

おかしい?と思ったら、上下水道事業所又は水道お客さまセンターまでお問い合わせください。

期待と希望に胸をふくらませ

町内各所で入園・入学式

4月上旬、町内幼稚園や保育所、小・中学校で入園・入学式が行われました。

山下第一小学校では4月10日に、11人(男子7人、女子4人)が入学しました。

式の初め、新入生が登場。在校生や保護者、来賓の視線が集まり、新入生は少し緊張気味に落ち着いた様子を見せていましたが、担任の先生から名前を呼ばれると元気いっぱい返事をしていました。

三浦雅彦校長は「山下第一小学校には3つの約束があります。“1人でしましょう”“お友達と仲良くしましょう”“先生のお話をよく聞きましょう”この3つの約束を守り、今日から立派な山下第一小学校の1年生になりましょう」と新入生に対し、学校生活について話しました。↗

その後、2年生による鍵盤ハーモニカ演奏や縄跳びなどの発表と6年生による学校行事の紹介の発表が始まると、新入生たちの今までの緊張もほぐれ、目を輝かせてその様子を見入っていました。

新入生が退場する際、どの表情も希望に満ちふれていました。



▲在校生の校歌を聞く、新入生

全国の仲間と白熱した戦い

子どもロボットバトル日本一決定戦

3月25日、東京都港区にあるタミヤプラモデルファクトリー新橋店で、タミヤロボットスクールフェア2018のイベント「子どもロボットバトル日本一決定戦」が開かれ、山下小学校の6年生、佐藤禪介君(浅生原区)が出場しました。

同フェアは、「モノづくり」や「プログラミング」の体験をとおして、子どもたちが試行錯誤しながら豊かな発想を發揮し、主体的な学びの場の創出を目的にしたもので、㈱タミヤと㈱ナチュラルスタイルとが共同で開催しました。

佐藤君は東北大会を優勝し、同イベントの小学生の部に出場。自分で作成したロボットを使用し、2人1組(ロボット2台)で制限時間内に自陣地にあるアイテムを相手陣地に入れ、その獲得点数で競い合う競技で、全国から集まった出場者と熱い戦いをくり広げました。

佐藤君の作成したロボットはショベルカー一型で、塩竈市の子とペアを組んで予選リーグを突破。決勝リーグでは、3位決定戦で惜しくも敗退し、4位という結果になりました。

佐藤君は、イベントを振り返り「仲間と一緒に協力し合ってここまで勝つことができました。一人の力ではできなかったことです」と一緒に学んでき

た仲間との思いを話してくれました。

最後に、今後の抱負を伺うと「次の大会では絶対に優勝し、山元町に明るい話題を届けたいです」と早くも次に向けた熱い思いを語ってくれました。



▶試合を前に、気合の表情の佐藤君



◀東北大会優勝の賞状を手にする佐藤君



おしらせ

よりどころサロン

よりどころサロンとは、認知症の方とその家族や地域の誰もが、気軽に集い交流できる場です。認知症について理解を深めることや情報交換の場として、語り合いませんか。創作活動なども企画しています。

日時 5月28日(月)10時～12時
場所 山下幸街堂
内容 談話やレクリエーション、認知症に関するミニ講話、個別相談
参加料 無料
申し込み 不要
問合せ 地域包括支援センター 37-3901

シルバー人材センター 入会説明会

日時 5月8日(火) 10時～
山元町シルバー人材センター会議室
5月15日(火) 10時～
防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」会議室
※毎月第2・第3火曜日に開催します。説明会は、1時間程度を予定しています。
入会条件
・本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
・シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方
問合せ 一般社団法人山元町シルバー人材センター
山元町浅生原字日向13-1
36-9211
36-9920

自動車税の納期内納付

今年度の納期限は5月31日(木)です。納税通知書は5月中旬に郵送しますので、納期限までに忘れずに納付してください。

宮城県主催 「まちの保健室」

5月12日は看護の日です。看護師と一緒に望ましい生活習慣を考えてみませんか。健康チェックや健康相談や白衣を着て行う看護師体験もありますので、ぜひご参加ください。

日時 5月12日(土) 10時～13時
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホール1階
内容 血管年齢・血圧測定、看護体験など
参加費 無料



裁判員制度説明会

日時 5月8日(火) 10時～11時45分

国立病院機構宮城県病院 看護部 副看護部長 戸田
0223-371131

場所 仙台地方裁判所 1階102号法廷
内容
・模擬裁判員裁判手続き
・模擬裁判形式で裁判員を体験していただきます
・裁判員制度説明
・裁判官が分かりやすく説明します。
・裁判員裁判用法律等見字法服の着用、法廷での記念撮影
定員 50人
※要事前電話申し込み、先着順
詳細・申し込みなどは左記までお問い合わせください。
問合せ 仙台地方裁判所事務局 総務課広報係 0222-226115

介護支援専門員実務研修受講試験が実施されます

試験日 10月14日(日)
会場 仙台市内
申込受付期間・試験案内配布期間 6月1日(金)～6月29日(金)
試験案内 各市区町村、県保健福祉事務所・支所、県庁1階総合案内で配布

「人権擁護委員の日」特設人権相談所を開設します

昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されたことを記念し、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」として、人権問題に関する啓発活動を行っています。本町でも「人権擁護委員の日」に併せて、特設人権相談所を開設します。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時 6月1日(金) 10時～15時
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホール1階相談室2
問合せ 仙台台法務局人権擁護部 0222-22515743
町民生活課 生活班 37-1112

宮城ふるさとプラザ

首都圏の方々に、宮城県の魅力あふれる特産品や観光情報を総合的に発信するアンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」(東京都豊島区東池袋)では、宮城県産品の販路拡張と売れる商品づくりを支援するために、イベント販売を実施しています。イベントコーナーは、地域の商品がどのくらい首都圏の消費者に認められるのか、また販売技術がどこまでつづいるのかを事業者に感じていただき、今後の商品開発、販売技術向上に活用することを目的としています。

イベント販売への参加は無料ですが、原則実施希望週の3カ月前に申し込みが必要になります。詳しくは、宮城ふるさとプラザホームページ、または左記までお問い合わせください。
http://cocomiyagi.jp/trader/
問合せ 公益社団法人 宮城県物産振興協会 0222-26315050

室と坂元支所で行っています。

※申込者が多数の場合は抽選となります。
抽選日 6月21日(木)
抽選場所 宮城県住宅供給公社
募集戸数
・合戦原住宅 1戸
・つばめの杜住宅 5戸
・町東住宅 2戸
・桜塚住宅 1戸

家賃 入居者の所得や入居する部屋に応じて算定します。
敷金 家賃の3カ月分
申込資格 町税および各種公共料金などを滞納していない方で次の①～④すべてに該当する方
①住宅に困っている方(持家を有している方は不可)
②同居親族または同居しようとする親族のある方(婚姻予約者を含む。ただし、入居日から3カ月以内に入籍同居すること)

※60歳以上の方は単身でも可(ただし、心身障害により常時介護が必要となる方は不可)
③申込者および同居予定者の親族が法律で規定する暴力団員でないこと
④入居を希望する世帯全員が所得金額が公営住宅法に定める政令月収以内(※)であること
※政令月収とは単なる給与収入ではありません。詳しくは左記までお問い合わせください。

申し込み 宮城県住宅供給公社入居管理課(仙台市青葉区上杉1-1-20)に直接お申し込みください。

問合せ 宮城県住宅供給公社入居管理課 0222-22410014
施設管理室 施設管理班 37-5111

募集

町営住宅入居者募集

受付期間・資料配布期間 6月1日(金)～12日(火) 9時～17時
資料の配布は、施設管理



▲工業統計キャラクター・コウちゃん

企画財政課 企画班 37-1118



ポリテクセンター宮城 公共職業訓練7月入所受講生募集

早期就職に向けた職業訓練を実施しています。
訓練期間 6カ月
7月3日(火)～12月26日(水)
募集訓練科名(定員)
多賀城実習場
・電気・情報通信工事科(15人)
・住宅リフォーム科(18人)
・ビル設備サービス科(18人)

受講料 無料(テキストなどは自己負担)
募集期間
5月7日(月)～6月4日(月)
居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じてお申し込みください。

入所選考日 6月8日(金)
☎ポリテクセンター宮城 訓練課 多賀城実習場
☎022-3362-2454

平成30年度国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍

するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。
国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。
第1次試験日 9月2日(日)
受験資格
①高校を卒業する見込みの者および高校卒業後3年を経過していない者
②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

申込受付期間
6月18日(月)～6月27日(水)
申込方法
受験申し込みはインターネット申し込みとする。
※国家公務員試験採用情報NAVIER(http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm)

仙台国税局人事第二課 試験研修係
☎022-2263-1111
内線3236
人事院東北事務局
☎022-2221-2022

平成30年度ひとり親家庭等就業支援講習会

○パソコン講習マイクロソフトワード2013

平日コース

日時 6月6日(水)～7月20日(金) 各水・金曜日14回 9時～17時
会場 宮城県母子・父子福祉センター
対象 宮城県在住のひとり親家庭の親および寡婦で、全日程受講できる方
定員 10人
費用 受講料無料、教材費・検定料 1万6000円程度
託児 無料(3歳～小学校3年生)
申込期間
5月7日(月)～17日(水)
申込方法 官製はがき、またはFAXで講習会名・住所・氏名・電話番号・託児の有無(年齢)を記入し、宮城県母子・父子福祉センターにお申し込みください。
※定員を超えた場合は、選考となります。
☎公益財団法人 宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内)
〒983-0832
仙台市宮城野区安養寺3-1-3
☎FAX022-2256-6512

危険物取扱者試験【乙種第4類】準備講習会

日時 5月27日(日) 9時～16時
会場 岩沼市消防署 会議室
定員 40人
受講料 3500円(テキスト代込み)
申込期間
5月1日(火)～5月25日(金)
※定員になり次第受付終了
☎巨理地区防災安全協会 巨理消防本部予防課内
☎29-4492

第39回青少年国際交流キャンプ 参加者募集

富士山麗の自然豊かなキャンプ場で、全国から集まる青少年(日本人・外国人)が、キャンプ生活や富士登山などの野外活動とともにしながら友情を深め、さまざまな体験を通して「仲間づくり」「チャレンジ」の大切さや友だちと協力し助け合う楽しさを学ぶことを目的としています。

期間 7月31日(火)～8月4日(土) 泊5日
場所 静岡県立朝霧野外活動センター
内容 富士登山、テント生活体験、野外炒飯体験、キャンプファイヤー、ワイドゲームなど
対象 小学3年生～中学3年生
定員 日本人80人、外国人20人
締め切り 7月5日(木)
詳細・資料請求などはホームページ(http://www.ksk.or.jp)または左記までお問い合わせください。

☎公益財団法人 国際青少年研修協会
☎03-6417-9721
✉info@ksk.or.jp



蔵王野鳥の森 ことりはうす イベント情報

○森の恵み観察会
野鳥の森内の野草を観察した後に市販の野菜を料理し、試食します。
日時 5月3日(木・祝)、26日(土) 10時～13時
参加料 500円(保険料含む)
定員 15人(要予約)

○お手軽木工体験
ミニ椅子、道具箱、オリジナル時計など、簡単な木工品を作ります。
日時 5月5日(土・祝)、19日(土) 10時～12時
参加料 500円(保険料含む)

定員 15人(要予約)
※入館料は別途必要です。
☎宮城県蔵王野鳥の森 自然観察センター
ことりはうす
☎0224-34-1882

相談

一日無料法律相談

日時 5月18日(金) 10時～16時
(12時～13時を除く)
受け付け
9時45分～11時30分、12時45分～15時
場所 仙台家庭・簡易裁判所庁舎3階
担当 弁護士、法務局職員
申し込み 不要
☎仙台家庭裁判所事務局 総務課庶務係
☎022-745-6203

相続登記・相続税相談会および講演会

日時 6月24日(日)
・講演会 10時～11時40分
・相談会 12時～16時
会場 仙台市青葉区エル・パーク仙台 5階 セミナーホール
内容 法務局、公証人、司法書士、土地家屋調査士、税理士による相続手続き(登記、遺言、税金など)に関する相談・講演会
費用 無料
申し込み 事前予約制で

☎生涯学習課 生涯学習班
☎37-5116

イベント

「大條家ゆかりの茶室」フォーラム

日時 6月9日(土) 13時30分
会場 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」
講演 大條家20世 伊達宗行氏
元仙台市博物館長 佐藤憲一氏
デイスカッション～お殿様のお茶室だっちゃ この先どうすっぺ～



す。相談・講演会の予約および詳細については、左記までお問い合わせください。
☎仙台法務局
☎022-2225-5720

さつき・盆栽の展示会

山元町盆栽愛好会が主催する「さつき」と「盆栽」の展示会を開催します。
会の皆さんが丹精込めて育てた作品をぜひ、ご覧ください。
日時
・6月9日(土) 13時～17時
・6月10日(日) 8時30分～15時
場所 中央公民館 ロビー
入場料 無料
☎山元町盆栽愛好会 成毛
☎37-0866



税金情報

今月は、固定資産税(第1期)、軽自動車税(全期)の納期限です。忘れずに、5月31日(木)までに納付しましょう。

なお、軽自動車税を口座振替されている方は、6月上旬に口座振替済通知と併せて車検に必要な継続検査用の納税証明書をハガキで送付します。

☎ 税務納税課 納税班
☎ 37-1114

今年度から新たにゆうちょ銀行で納付できます

平成30年度から届く町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税の納付書は、これまでの各金融機関、コンビニエンスストアなどに加え、東北6県内のゆうちょ銀行、または郵便局での窓口納付が可能となります。ぜひご利用ください。※納付書の上部に㊦のマークが付いているものが対象となります。使用される前に必ずご確認ください。

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114

食品など放射能測定結果

町民が自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などで、持ち込みにより簡易測定を依頼された食品に係る測定結果の一部をお知らせします。

○放射性セシウム簡易測定結果

(単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
クレソン	中山	検出せず	3月30日
タケノコ	町	28.18	4月17日
	久保間	10.78	

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって変動します)

※検出下限値とは、当該測定で検出出来る最少の値です。

※測定器については、EMF211型ガンマ線スペクトロメータ(EMF ジャパン株式会社製)を使用しています。

○放射性セシウムの基準値

(単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

年金情報

高齢基礎年金の額を増やしたい方には「付加年金」という制度があります

農業、自営業者などの国民年金の第1号被保険者の方は、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、65歳から受給する高齢基礎年金の額を増やすことができます。

定額保険料 平成30年度 月額16,340円

- 付加年金を納めることができる方
 - 国民年金第1号被保険者
 - 任意加入被保険者(65歳以上の方を除く)
- 付加保険料の額 月額400円

付加保険料も2年間納付できます

これまでの、付加保険料は納期限(翌月末)までに納めなければ、自動的に納めることができなくなる取り扱いでしたが、平成26年4月から国民年金保険料と同様に付加保険料も納期限から2年間納めることができるようになりました。

【ご注意ください】

- 付加保険料は申し込みをした月からの加入となります。さかのぼって加入することはできません。
- 国民年金保険料を納めていない月は付加保険料を納めることができません。
- 国民年金基金に加入している方は付加保険料を納めることができません。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114
☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

BSプレミアム「きらり!えん旅」 山元町に水森かおりさんがやってきました!

東日本大震災で大きな被害を受けた東北各地を励ます、NHK・BSプレミアムの番組「きらり!えん旅」で、歌手の水森かおりさんが山元町にやってきました。

そこで今回、水森かおりさんに山元町の良さをアピールしてくれる方を募集します。

「おすすめの風景、隠れた穴場をご存じの方」「伝統の地元料理や芸能、自慢の特技などでもてなしたい方」「山元町の魅力を伝えたいというアイデアのある方」「復興に尽力していらっしゃる方・グループ」などアピールしたい内容と連絡先を手紙やはがき、FAX、メールなどでお知らせください。

自薦、他薦は問いません。山元町の素晴らしさを全国に広めてください。水森かおりさんが山元町を旅するのは、8月上旬の予定です。たくさんのご応募、お待ちしております。

応募締め切り 6月15日(金)

※実際にテレビ取材をする場合は、番組制作スタッフからご連絡します。



【応募・問い合わせ先】

(株)NHKプラネット「きらり!えん旅」係
〒150-0047 東京都渋谷区神山町5-20 神山町小川ビル
☎ 03-3481-7858 / FAX03-5790-9777 Eメール entabi@nhk-pn.jp

連載 第129回 クーリング・オフってなんでしょう?

クーリング・オフとは、訪問販売など不意打ち的な取引の契約やマルチ商法などの複雑でリスクが高い取引で契約した場合などに、一定期間内であれば無条件で一方向的に契約を解除(申し込みを撤回)できる特定商取引法やその他の法律に定められた消費者を守る特別な制度です。

クーリング・オフができる主な取引内容と期間は次のとおりです。

クーリング・オフ期間が8日間の契約

- 訪問販売(キャッチセールス、アポイントメントセールスなどを含む)
- 電話勧誘販売(電話で勧誘を受けた、または電話をかけさせられた場合を含む)
- 特定継続的役務提供(消費者が契約する継続的なサービスのうちエステティック、語学教室、学習塾、家庭教師、パソコン教室、結婚相手紹介の6つのサービス)
- 訪問購入(事業者が消費者宅を訪ねるなど店舗以外での物品買取り)

クーリング・オフ期間が20日間の契約

- 連鎖販売取引(販売組織に他人を加入させると利益が得られなどと勧誘して商品の購入や加盟金の支払いなどの金銭的負担をさせるマルチ商法・ネットワークビジネス取引)
- 業務提供誘引販売取引(事業者が提供・斡旋する仕事をすれば収入が得られると勧誘して、仕事に必要な商品の購入やサービス受けさせるなどの金銭的負担をさせる取引)

クーリング・オフを行う場合、契約した日ではなく申込書面または契約書面を受け取った日を含むいずれか早い方から開始日を計算してください。

クーリング・オフは、必ずハガキなどの書面で期間内に通知をしてください。

なお、通信販売にはクーリング・オフ制度はありませんので購入条件や返品について事前に確認しましょう。また、訪問購入は、期間内であれば買取り事業者に対して、物品の引き渡しを拒むことができます。困った時は消費生活相談窓口にご相談ください。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00
 ※休日における当番医は、急患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

5/3 (木・祝)
 ◆氏家医院 ☎34-1320 (巨理町)
 ◆名取中央クリニック(歯科) ☎022-382-6231 (名取市)
 ◆山形歯科クリニック ☎34-2133 (巨理町)

5/4 (金・祝)
 ◆大友医院ヒロミ小児科 ☎34-3204 (巨理町)
 ◆いちろう歯科クリニック ☎022-382-8601 (名取市)

5/5 (土・祝)
 ◆柿沼循環器科 ☎32-2871 (巨理町)
 ◆なとり駅前歯科クリニック ☎022-382-3343 (名取市)
 ◆津川歯科医院 ☎34-4733 (巨理町)

5/6 (日)
 ◆菊地内科医院 ☎37-3300 (山元町)
 ◆やのめ歯科医院 ☎23-4048 (岩沼市)

5/13 (日)
 ◆巨理整形外科 ☎34-5303 (巨理町)
 ◆高藤歯科医院 ☎22-2666 (岩沼市)

5/20 (日)
 ◆浅生原クリニック ☎23-0345 (山元町)
 ◆那智が丘歯科医院 ☎022-386-5989 (名取市)
 ◆小島歯科医院 ☎22-6480 (岩沼市)

5/27 (日)
 ◆板橋胃腸科肛門科 ☎34-8911 (巨理町)
 ◆たかとく歯科医院 ☎022-384-8841 (名取市)

6/3 (日)
 ◆氏家医院 ☎34-1320 (巨理町)
 ◆黒田歯科クリニック ☎022-383-3888 (名取市)
 ◆いわぬま駅前歯科医院 ☎36-8020 (岩沼市)

6/10 (日)
 ◆大友医院ヒロミ小児科 ☎34-3204 (巨理町)
 ◆島田歯科医院 ☎022-383-0763 (名取市)

注) 疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

実施場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	6月 4日 (月)	本町に住所のある妊婦 ※左記以外で交付を希望される方は保健福祉課健康推進班までお問い合わせください。	9:30～10:00
3～4カ月児健診	6月 6日 (水)	平成30年1月5日～3月6日生まれ	12:30～13:00
1歳1～2カ月健診	5月23日 (水)	平成29年3月～4月生まれ	12:30～13:00
1歳6～8カ月健診	6月15日 (金)	平成28年10月～12月生まれ	12:30～13:00

休日当番薬局

5/3 (木・祝) ◆城南薬局 ☎33-0380 (巨理町)

5/4 (金・祝) ◆いわぬま西調剤薬局 ☎24-3930 (岩沼市)

5/5 (土・祝) ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (巨理町)

5/6 (日) ◆ひまわり薬局浅生原店 ☎33-8053 (山元町)

5/13 (日) ◆調剤薬局いわぬま ☎24-4375 (岩沼市)

5/20 (日) ◆つばめ薬局 ☎35-6030 (山元町)

5/27 (日) ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (巨理町)

6/3 (日) ◆城南薬局 ☎38-0380 (巨理町)

6/10 (日) ◆クオール薬局岩沼店 ☎25-2189 (岩沼市)

水道休日当番

5/3 (木・祝) ◆(株)松村工業所 ☎38-0558

5/6 (日) ◆(株)ヤマムラ ☎38-0150

5/13 (日) ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469

5/20 (日) ◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108

5/27 (日) ◆木村工事(株) ☎37-2853

6/3 (日) ◆(株)クリワダ ☎37-0013

問 上下水道事業所 施設班 ☎29-4951

人口の動き

3月末現在【前月比】

世帯	4,718戸	【△ 21戸】
男	6,133(27)人	【△ 21人】
女	6,233(30)人	【△ 9人】
合計	12,366(57)人	【△ 30人】
出生	4人	転入 63人
死亡	20人	転出 77人
婚姻	4件	△:減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。

平日夜間初期救急外来

(自家用車・タクシーなどで来れる方対象)

受付専用電話に連絡し、症状そのほかの状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。

診療場所 総合南東北病院1階(夜間のみ開設)
 岩沼市里の杜1-2-5

受診方法 受付専用番号に問い合わせの上、受診してください。

受付時間 平日(祝日・年末年始除く) 19:00～21:30

受付専用電話 070-6635-9454

5月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

情報局やまもと

Information

5月15日から6月14日まで

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

今月の相談

- ◆生活相談 5月16日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆行政苦情相談 6月8日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆人権相談 5月17日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆登記相談 6月12日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆法律相談 5月22日(火)
法律に関する相談
- ◆消費生活相談 6月13日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
- ◆青少年相談 5月24日(木)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆年金相談 6月14日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13:00～15:00 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆生活困窮者の自立に向けた相談 6月13日(水)
仕事や生活上での悩みを抱えた人達に併走型の支援を行い、就労や生活再建に向けた相談
- ◆生活保護の相談 5月16日(水)・6月6日(水)
病気などで生活に困っている人に対し、生活保護法に基づき生活の保障をし、自分の力、または他の方法で生活できるようになるための相談

※いずれの相談も前日までに下記に予約してください。

場所 役場仮庁舎 第3相談室(1階) 時間 10:00～15:00 問 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

- ◆健康相談 5月21日(月)、6月4日(月) 13:30～16:00
生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆育児相談 6月4日(月) 10:00～11:30
子育ての不安や悩み、離乳食など、気になることについて、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ヘルスチェックデー 5月21日(月)、6月4日(月) 13:30～16:00
血圧、体重、体脂肪率の測定ができます。継続的に測定することで健康状態や身体の変化を知ることができます。お気軽にご相談ください。※活動量計をお持ちの方は、IDとパスワードをご持参ください。
- ◆こころの健康相談 6月1日(金) 10:00～11:30 要予約
こころの悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

